

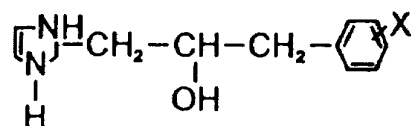
複素環式化合物 (高分子化合物 C08) [2]

注

- このサブクラスには C07H のタイトルの後の注 (3) で定義されているような糖類基を含有する化合物は包含しない。これらはサブクラス C07H に分類する。
- グループ C07D295/00 に包含される複素環と少なくとも 1 個の他の複素環を含有する化合物においては、C07D295/00 に包含される複素環は窒素原子の非環式鎖とみなす。
- このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：
 - ・“複素環” とは、環原子として少なくとも 1 個のハロゲン、窒素、酸素、硫黄、セレンまたはテルル原子を含む環である；
 - ・“架橋” という用語は、オルソ、ペリまたはスピロ以外の少なくとも 1 個の結合の存在を意味する；
 - ・少なくとも 1 個の環原子を共有する 2 個の環は、“縮合している”，すなわち“スピロ”および“架橋”は縮合しているものとする；
 - ・“縮合環系” とは、全ての環が相互に縮合している 1 個の環系のことである；
 - ・縮合環系の“関連する環の数”とは、その環系を 1 個の非環式鎖に変換するのに必要な切断の数に等しい；
 - ・縮合環系の“関連する環”，すなわちその環の集合によって、その環系の全原子間のすべての結合が示されるような環、は順次以下の基準に従って選ばれる；
 - 環原子の数が最小のもの；
 - 環原子として異種原子の数が最多のもの；
 - 他の環と共有する環原子の数が最小のもの；
 - 分類体系の最後の箇所に該当するもの。
- サブクラス C07C から C07K に適用するラストプレイス優先ルールを規定するクラス C07 に続くクラス注 (3) に注意すること。
- 化合物の治療活性は、サブクラス A61P にさらに分類する。
- このサブクラスにおいては、ラストプレイス優先ルールが適用される、すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り、以下の規則により分類する：
 - 1 個の複素環のみを有する化合物は、グループ C07D203/00-C07D347/00 のうちの最後の適切な箇所に分類する。同一のメイングループに属する複数の複素環を有する化合物であって、相互にも、または共通の炭素環系とも縮合していない化合物も、同様に分類する；
 - 異なるメイングループに属する 2 個またはそれ以上の複素環を有する化合物であって、相互にもまたは共通の炭素環系とも縮合していない化合物は、C07D401/00-C07D421/00 のうちの最後の適切な箇所に分類する；
 - 同一または異なるメイングループに属する 2 個またはそれ以上の“関連する”複素環からなる化合物であって、相互に、または共通の炭素環系と縮合している化合物は、C07D451/00-C07D519/00 のうちの最後の適切な箇所に分類する。
- このサブクラスにおいては：
 - ・化合物が互変異性体として存在する場合には、それは分類表の最後の箇所に分類される形態で存在するかのように分類す

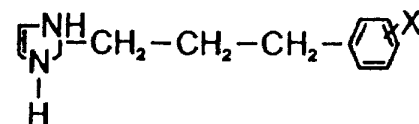
る。したがって環原子と非環原子間の二重結合および環原子相互間の二重結合は、環の水素化の程度を決定するに際して同等と考える。構造式はケクレ形式で書かれているものとする；

・炭素環と複素環に結合する非環式鎖を含有する炭化水素基で、かつ前記炭素環と非環式鎖の両方に、異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち少なくとも 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が置換している炭化水素基は、非環式鎖上の置換基に従って分類される。たとえば、化合物



は C07D233/22 に分

類され、化合物



は C07D233/24 と

C07D233/26 に分類される。ただし、X は $-\text{NH}_2$ 、 $-\text{NHCOCCH}_3$ または $-\text{COOCH}_3$ である。

サブクラス内の索引

1 個の異項環を含む化合物	
異項環原子として窒素を有する化合物	
窒素原子のみのもの	
1 個の窒素原子のもの	
ポリメチレンーイミン 295/00	
ラクタムの製造 201/00	
3 員環のもの 203/00	
4 員環のもの 205/00	
5 員環のもの 207/00, 209/00	
6 員環のもの 211/00, 213/00, 215/00, 217/00, 219/00, 221/00	
7 員環のもの 223/00	
その他の化合物 225/00, 227/00	
2 個の窒素原子のもの	
4 員環のもの 229/00	
5 員環のもの 231/00, 233/00, 235/00	
6 員環のもの 237/00, 239/00, 241/00	
ピペラジン 295/00	
7 員環のもの 243/00	
その他の化合物 245/00, 247/00	
3 個の窒素原子のもの	
5 員環のもの 249/00	
6 員環のもの 251/00, 253/00	
その他の化合物 255/00	
4 個またはそれ以上の窒素原子のもの 257/00, 259/00	
窒素および酸素原子のもの	
5 員環のもの 261/00, 263/00, 271/00	
6 員環のもの 265/00, 273/00	
モルホリン 295/00	
その他の化合物 267/00, 269/00, 273/00	
窒素原子および硫黄原子のもの	
5 員環のもの 275/00, 277/00, 285/00	
6 員環のもの 279/00, 285/00	
チオモルホリン 295/00	

その他の化合物 281/00, 283/00, 285/00

窒素, 酸素および硫黄原子のもの 291/00

異項環原子として酸素を有する化合物

酸素原子のみのもの

1 個の酸素原子のもの

3 員環のもの 301/00, 303/00

4 員環のもの 305/00

5 員環のもの 307/00

6 員環のもの 309/00, 311/00

その他の化合物 313/00, 315/00

2 個の酸素原子のもの

5 員環のもの 317/00

6 員環のもの 319/00

その他の化合物 321/00

3 個のまたはそれ以上の酸素原子のもの 323/00

その他の化合物 325/00

酸素および窒素原子のもの

5 員環のもの 261/00, 263/00, 271/00

6 員環のもの 265/00, 273/00

モルホリン 295/00

その他の化合物 267/00, 269/00, 273/00

酸素および硫黄原子のもの 327/00

酸素, 窒素および硫黄原子のもの 291/00

異項環原子として硫黄を有する化合物

硫黄原子のみのもの

1 個の硫黄原子のもの

5 員環のもの 333/00

6 員環のもの 335/00

その他の化合物 331/00, 337/00

2 個またはそれ以上の硫黄原子のもの 339/00, 341/00

硫黄および窒素原子のもの

5 員環のもの 275/00, 277/00, 285/00

6 員環のもの 279/00, 285/00

チオモルホリン 295/00

その他の化合物 281/00, 283/00, 285/00

硫黄および酸素原子のもの 327/00

硫黄, 窒素と酸素原子のもの 291/00

異項環原子としてセレンまたはテルルを有する化合物

セレンまたはテルル原子のみのもの 345/00

窒素原子を伴うもの 293/00

酸素原子を伴うもの 329/00

硫黄原子を伴うもの 343/00

異項環原子としてハロゲンを有する化合物 347/00

2 個またはそれ以上の異項環の含む化合物

同一環方式によるもの

異項環原子として窒素を有する化合物

窒素のみのもの

1 個の窒素を有する少なくとも 1 個の 6 員環 471/00

トロパン, グラナタン 451/00

キニーネ, キヌクリジン, イソキヌクリジン 453/00

エメチン, ベルベリン 455/00

ルゼルギン酸, 麦角アルカロイド 457/00

ヨヒンビン 459/00

ビンカミン 461/00

カルバセファロスポリン 463/00

その他の化合物 487/00, 507/00, 513/00

ブリン 473/00

ブテリジン 475/00

チエナマイシン 477/00

窒素および酸素のもの 491/00, 498/00, 507/00

モルフィン 489/00

オキサペニシリン 503/00

オキサセファロスポリン 505/00

窒素および硫黄のもの 507/00, 513/00

ペニシリン 499/00

セファロスポリン 501/00

窒素, 酸素および硫黄のもの 507/00, 515/00

異項環原子として酸素を有するもの

酸素のみのもの 493/00

酸素および窒素のもの 491/00, 498/00, 507/00

モルフィン 489/00

オキサペニシリン 503/00

オキサセファロスポリン 505/00

酸素および硫黄のもの 497/00

酸素, 窒素および硫黄のもの 507/00, 515/00

異項環原子として硫黄を有するもの

特有環に硫黄のみを有するもの 495/00

硫黄および酸素のもの 497/00

硫黄, 窒素および酸素のもの 507/00, 515/00

異項環原子としてセレン, テルルまたはハロゲンを有するもの 517/00

各 1 個の異項環を含む異なった環方式のもの

異項環原子として窒素を有するもの

窒素のみのもの

1 窒素原子を含む少なくとも 1 個の 6 員環のもの 401/00

その他の化合物 403/00

窒素および酸素のもの 405/00, 413/00

硫黄および窒素のもの 417/00

チアミン 415/00

窒素, 酸素および硫黄のもの 419/00

異項環原子として酸素を有するもの

酸素のみのもの 407/00

酸素および窒素のもの 405/00, 413/00

酸素および硫黄のもの 411/00

酸素, 窒素および硫黄のもの 419/00

異項環原子として硫黄を有するもの

特有環に硫黄のみを有するもの 409/00

硫黄および窒素のもの 417/00

チアミン 415/00

硫黄および酸素のもの 411/00

硫黄, 窒素および酸素のもの 419/00

異項環としてセレン, テルルまたはハロゲンを有するもの 421/00

各々 2 個あるいはそれ以上の異項環を有する 2 個あるいはそれ以上の環方式を含む化合物 519/00

アルカロイド

エメチン	455/00.....
麦角	457/00, 519/00.....
グラナタニン	451/00.....
モルフィン	489/00.....
ニコチン	401/00.....
パパペリン	217/20.....
キニーネ	453/00.....
ストリキニン	498/00.....
トロパ	451/00.....
セファロスポリン	501/00.....
ペニシリン	499/00.....
ブテリジン	475/00.....
チエナマイシン	477/00.....
ブリン	473/00.....
チアミン	415/00.....
特記していない異項環を含む化合物	521/00.....
ファセット分類記号	
適用範囲 (201/00～521/00)	
化学物質名または化学構造式で記載された有機低分子化合物自体の発明	

異項原子として窒素原子のみを有する複素環式化合物[2]

201/00	置換基のないラクタムの製造, 分離, 精製または安定化[2]
201/02	・ラクタムの製造[2]
201/04	・オキシムからベックマン転移による[2]
201/06	・・・・ケトンからオキシムの同時形成および転移によるもの[2]
201/08	・・・・カルボン酸またはその誘導体, 例. ヒドロキシカルボン酸, ラクトン, ニトリル, からのもの[2]
201/10	・・・・脂環式化合物の同時ニトロシル化および転移によるもの[2]
201/12	・・・・ポリアミドの解重合によるもの[2]
201/14	・ラクタムの塩または付加物の製造[2]
201/16	・分離または精製[2]
201/18	・安定化[2]
203/00	異項原子として 1 個の窒素原子のみを含有する 3 員環からなる複素環式化合物[2]
203/02	・閉環による製造[2]
203/04	・他の環と縮合していないもの[2]
203/06	・・・・環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合を有しないもの[2]
203/08	・・・・環の窒素原子に直接結合する水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
203/10	・・・・単結合の酸素原子により置換されている炭化水素基[2]
203/12	・・・・ニトロ基の一部でない窒素原子によって置換されている炭化水素基[2]

203/14	・・・・環の窒素原子に直接結合している炭素環を有するもの[2]
203/16	・・・・アシル化されている環の窒素原子を有するもの[2]
203/18	・・・・カルボン酸によるかまたはその硫黄または窒素類似体によるもの[2]
203/20	・・・・炭酸によるかまたはその硫黄または窒素類似体, 例. カルバミン酸塩, によるもの[2]
203/22	・・・・環の窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]
203/24	・・・・硫黄原子[2]
203/26	・炭素環または炭素環系と縮合しているもの[2]
205/00	異項原子として 1 個の窒素原子のみを含有する 4 員環からなる複素環式化合物[2]
205/02	・他の環と縮合していないもの[2]
205/04	・・・・環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合を有しないもの[2]
205/06	・・・・環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合を有するもの[2]
205/08	・・・・2 位に直接結合する 1 個の酸素原子を有するもの, 例. β -ラクタム[2]
101	・・・・4 位に少なくとも 1 つの C が結合し, かつ, 3 位に少なくとも 1 つの H が結合したもの
102	・・・・4 位に少なくとも 1 つの C が結合し, かつ, 3 位に少なくとも 1 つの C が結合したもの
103	・・・・4 位に少なくとも 1 つの C が結合し, かつ, 3 位に少なくとも 1 つの N 以外の異種原子が結合したもの
104	・・・・4 位に少なくとも 1 つの O が結合し, かつ, 3 位に少なくとも 1 つの C が結合したもの
205/085	・・・・3 位に直接結合した窒素原子を有するもの[5]
101	・・・・4 位に少なくとも 1 つの H が結合し, かつ, 1 位に少なくとも 1 つの C が結合したもの
102	・・・・4 位に少なくとも 1 つの H が結合し, かつ, 1 位に少なくとも 1 つの S が結合したもの
103	・・・・4 位に少なくとも 1 つの C が結合したもの
104	・・・・1 位に少なくとも 1 つの異種原子が結合したもの
105	・・・・4 位に少なくとも 1 つの O が結合したもの
205/09	・・・・4 位に直接結合した硫黄原子を有するもの[5]
101	・・・・3 位に少なくとも 1 つの H が結合したもの

- 102 ・ ・ ・ ・ ・ 3 位に少なくとも 1 つの C が結合したもの
- 205/095 ・ ・ ・ ・ ・ 3 位に直接結合した窒素原子を有するもの[5]
- 101 ・ ・ ・ ・ ・ 1 位に少なくとも 1 つの C が結合したもの
- 102 ・ ・ ・ ・ ・ 1 位に少なくとも 1 つの H 又は SO₃ が結合したもの
- 205/10 ・ ・ 環原子相互間又は環原子と非環原子間に 2 個の二重結合を有するもの[2]
- 205/12 ・ 炭素環または炭素環系と縮合しているものの[2]
- 207/00 異項原子として 1 個の窒素原子のみを含有し、他の環と縮合していない 5 員環からなる複素環式化合物[2]

注

環の炭素原子に結合する水素原子のみを有するピロリジンは、295/00 に分類する。[2]

- 207/02 ・ 環の窒素原子に直接結合する水素原子または炭素原子のみを有するもの[2]
- 207/04 ・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合を有しないもの[2]
- 207/06 ・ ・ 環の炭素原子に結合した、水素原子および炭素原子のみからなる基を有するものの[2]
- 207/08 ・ ・ 環の炭素原子に結合した、異種原子により置換された炭化水素基を有するもの[2]
- 207/09 ・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子により置換されている基[3]
- 207/10 ・ ・ ・ 異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
- 207/12 ・ ・ ・ 酸素原子または硫黄原子[2]
- 207/14 ・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
- 207/16 ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基[2]
- 207/18 ・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合を有するもの[2]
- 207/20 ・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合する水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
- 207/22 ・ ・ ・ 異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
- 207/24 ・ ・ ・ 酸素原子または硫黄原子[2]
- 207/26 ・ ・ ・ ・ 2-ピロリドン[2]
- 207/263 ・ ・ ・ ・ ・ 環の他の炭素原子に、水素原子または水素原子と炭素原子のみを含有する基のみが直接結合したもの[3]
- 207/267 ・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に直接結合する水素原子、または水素原子および炭素原子のみからなる基のみを有するもの[3]
- 207/27 ・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に直接結合する置換炭化水素基を有するもの[3]
- A プロスタグランジン系化合物
- Z その他のもの
- 207/273 ・ ・ ・ ・ ・ 異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもちそのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステル基またはニトリル基、が環の他の炭素原子に直接結合したもの[3]
- 207/277 ・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもちそのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基[3]
- 207/28 ・ ・ ・ ・ ・ 2-ピロリドン—5-カルボン酸; その官能性誘導体、例. エステル、ニトリル[2, 3]
- 207/30 ・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 2 個の二重結合を有するもの[2]
- 207/32 ・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合する水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
- 207/323 ・ ・ ・ 環の窒素原子に直接結合する水素原子、または水素原子および炭素原子のみからなる基のみを有するもの[3]
- 207/325 ・ ・ ・ 環の窒素原子に直接結合する置換炭化水素基を有するもの[3]
- 207/327 ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子で置換された基、例. エステルまたはニトリル基[3]
- 207/33 ・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合する、置換炭化水素基を有するもの[3]
- 207/333 ・ ・ ・ ・ 酸素原子または硫黄原子で置換された基[3]
- 207/335 ・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子で置換された基[3]
- 207/337 ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子で置換された基、例. エステルまたはニトリル基[3]
- 207/34 ・ ・ ・ 異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、が環の炭素原子に直接結合したもの[2]

207/36	・ ・ ・ ・ 酸素原子または硫黄原子[2]	209/14	・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子により置換されている基[2]
207/38	・ ・ ・ ・ ・ 2-ピロロン[2]	209/16	・ ・ ・ ・ ・ トリプタミン[2]
207/40	・ ・ ・ ・ ・ 2,5-ピロリジン-ジオン[2]	209/18	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, により置換されている基[2]
207/404	・ ・ ・ ・ ・ 環の他の炭素原子に, 水素原子または水素原子と炭素原子のみを含有する基のみが直接結合したもの, 例. スクシンイミド[3]	209/20	・ ・ ・ ・ ・ 更に窒素原子により置換されているもの, 例. トリプトファン[2]
207/408	・ ・ ・ ・ ・ 環の炭素原子に結合する水素原子および炭素原子のみからなる基[3]	209/22	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に結合するアラルキル基を有するもの[2]
207/412	・ ・ ・ ・ ・ ・ 7 個以上の炭素原子からなる非環式基[3]	209/24	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に結合するアルキル基またはシクロアルキル基を有するものの[2]
207/416	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもちそのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステル基またはニトリル基, が環の他の炭素原子に直接結合したもの[3]	209/26	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に結合するアシル基を有するもの[2]
207/42	・ ・ ・ ・ ニトロ基[2]	209/28	・ ・ ・ ・ ・ 5 位が酸素または窒素原子により置換されている 1- (4-クロロベンゾイル) -2-メチルーインドリル-3-酢酸; そのエステル[2]
207/44	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 3 個の二重結合を有するもの[2]	209/30	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が複素環の炭素原子に直接結合したもの[2]
207/444	・ ・ ・ 2 位と 5 位に直接結合する 2 個の二重結合の酸素原子を有するもの[3]	209/32	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
207/448	・ ・ ・ ・ 環の他の炭素原子に, 水素原子または水素原子と炭素原子のみを含有する基のみが直接結合したもの, 例. マレイミド[3]	209/34	・ ・ ・ ・ ・ 2 位において[2]
207/452	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に直接結合する, 異種原子によって置換された炭化水素基を有するもの[3]	209/36	・ ・ ・ ・ ・ 3 位において, 例. アドレノクロム[2]
207/456	・ ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもちそのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステル基またはニトリル基, が環の他の炭素原子に直接結合したもの[3]	209/38	・ ・ ・ ・ ・ 2 位と 3 位において, 例. イサチン[2]
207/46	・ 環の窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]	209/40	・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子, 例. イサチン・セミカルバゾン[2]
207/48	・ ・ 硫黄原子[2]	209/42	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基[2]
207/50	・ ・ 窒素原子[2]	209/43	・ ・ ・ 更に置換されていてもよい, 4 位, 5 位, 6 位または 7 位に結合した 1 個の $-OCH_2CH(OH)CH_2NH_2$ 基を有するもの[5]
209/00	異項原子として 1 個の窒素原子のみを含有し, 他の環と縮合している 5 員環からなる複素環式化合物[2]	209/44	・ ・ イソインドール; 水素添加したイソインドール[2]
209/02	・ 1 個の炭素環と縮合しているもの[2]	209/46	・ ・ ・ 1 位に酸素原子を有するもの[2]
209/04	・ ・ インドール; 水素添加したインドール[2]	209/48	・ ・ ・ 1 位および 3 位に酸素原子を有するもの, 例. フタルイミド[2]
209/06	・ ・ ・ コールタールからインドールの製造[2]	209/49	・ ・ ・ ・ 分子中に飽和 3 員環を含有する 1 個のアシル基をもつもの, 例. クリサンテミン酸エステル[5]
209/08	・ ・ ・ 複素環の炭素原子に直接結合する水素原子または水素原子および炭素原子のみからなる基のみを有するもの[2]	209/50	・ ・ ・ 1 位および 3 位に酸素原子および窒素原子を有するもの[2]
209/10	・ ・ ・ 複素環の炭素原子に結合し, 置換されている炭化水素基を有するもの[2]	209/52	・ ・ 6 員環以外の環と縮合しているもの[2]
209/12	・ ・ ・ ・ 酸素原子により置換されている基[2]	209/54	・ ・ スピロ縮合しているもの[2]

209/56	・ 3 個またはそれ以上の環からなる環系[2]		
209/58	・ ・ [b] —または [c] —縮合しているもの[2]	211/06	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合のないもの[2]
209/60	・ ・ ・ ナフト [b] ピロール; 水素添加したナフト [b] ピロール[2]	211/08	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合する炭化水素基または置換炭化水素基を有するもの[2, 3]
209/62	・ ・ ・ ナフト [c] ピロール; 水素添加したナフト [c] ピロール[2]	211/10	・ ・ ・ ・ 環の炭素原子に結合する, 炭素原子および水素原子のみを有する基を有するもの[2, 3]
209/64	・ ・ ・ ・ 1 位に酸素原子を有するもの[2]	211/12	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に結合する水素原子のみを有するもの[2, 3]
209/66	・ ・ ・ ・ 1 位および 3 位に酸素原子を有するもの[2]	211/14	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に炭化水素基または置換炭化水素基が結合しているもの[2]
209/68	・ ・ ・ ・ 1 位および 3 位に酸素原子および窒素原子を有するもの[2]	211/16	・ ・ ・ ・ ・ アシル化された環の窒素原子を有するもの[2]
209/70	・ ・ ・ 6 員環以外の炭素環を含有するもの[2]	211/18	・ ・ ・ ・ 環の炭素原子に結合し, 置換された炭化水素基を有するもの[2]
209/72	・ ・ ・ 4, 7—エンドーアルキレン—イソインドール[2]	211/20	・ ・ ・ ・ ・ 単結合の酸素原子または硫黄原子により置換された炭化水素基を有するもの[2]
209/74	・ ・ ・ ・ 1 位に酸素原子を有するもの[2]	211/22	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子によるもの[2]
209/76	・ ・ ・ ・ 1 位および 3 位に酸素原子を有するもの[2]	211/24	・ ・ ・ ・ ・ 第 2 番目の異種原子が結合している硫黄原子によるもの[2]
209/78	・ ・ ・ ・ 1 位および 3 位に酸素原子および窒素原子を有するもの[2]	211/26	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子により置換された炭化水素基を有するもの[2]
209/80	・ ・ [b, c] —または [b, d] —縮合しているもの[2]	211/28	・ ・ ・ ・ ・ 第 2 番目の異種原子が結合する窒素原子によるもの[2]
209/82	・ ・ ・ カルバゾール; 水素添加したカルバゾール[2]	211/30	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の酸素原子または硫黄原子によってまたは同一の炭素原子に単結合した 2 個の酸素原子によつてまたは硫黄原子によって置換された炭化水素基を有するもの[2]
209/84	・ ・ ・ ・ 分離, 例. タールから; 精製[2]	211/32	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子によるもの[2]
209/86	・ ・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合する水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]	211/34	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, により置換された炭化水素基を有するもの[2]
209/88	・ ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]	211/36	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
209/90	・ ・ ・ ベンゾ [c, d] インドール; 水素添加したベンゾ [c, d] インドール[2]	211/38	・ ・ ・ ・ ハロゲン原子またはニトロ基[2]
209/92	・ ・ ・ ・ ナフトスチリル[2]	211/40	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
209/94	・ ・ ・ 6 員環以外の炭素環を含有するもの[4]	211/42	・ ・ ・ ・ ・ 3 位または 5 位に直接結合しているもの[2]
209/96	・ ・ スピロ縮合しているもの[2]	211/44	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に結合しているもの[2]
211/00	他の環と縮合していない水素添加したピリジン環を含有する複素環式化合物[2]	211/46	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に第 2 番目の置換基として水素原子を有するもの[2]
		211/48	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に非環状炭素原子が結合しているもの[2]

注

(1) このグループにおいては, 下記の用語は以下に示す意味で用いる:

注

— “水素添加した” は, 環原子相互間または環原子と非環原子間に, 2 個以下の二重結合を有していることを意味する。[2]

注

(2) 環の炭素原子に水素原子のみが結合するビペリジンは, 295/00 に分類する。[2]

211/02 ・ 閉環または水素添加による製造[2]

211/04 ・ 環の窒素原子に直接結合する水素原子ま

211/50	・ ・ ・ ・ ・ アロイル基[2]	213/00	異項原子として 1 個の窒素原子のみをもち、 環原子相互間または環原子と非環原子間に 3 個またはそれ以上の二重結合を有し、 他の環と縮合していない 6 員環からなる 複素環式化合物[2]
211/52	・ ・ ・ ・ ・ 4 位の第 2 番目の置換基として アリール基を有するもの[2]	213/02	・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 3 個の二重結合を有するもの[2]
211/54	・ ・ ・ ・ 硫黄原子[2]	213/04	・ ・ 環の窒素原子と非環原子間に結合をも たないもの、または環の窒素原子に直接 結合する水素原子または炭素原子のみを もつもの[2]
211/56	・ ・ ・ ・ 窒素原子 (ニトロ基 C07D211/38) [2]	213/06	・ ・ ・ 環の窒素原子以外に水素原子または 炭素原子のみを含有するもの[2]
211/58	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に結合しているもの[2]	213/08	・ ・ ・ ・ 閉環による製造[2]
211/60	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をも ち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに 対する結合である炭素原子、例. エステル またはニトリル基[2]	213/09	・ ・ ・ ・ ・ アンモニア, アミン, アミン塩, またはニトリルの使用を含むもの[3]
211/62	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に結合しているもの[2]	213/10	・ ・ ・ ・ ・ アセトアルデヒドまたはその 環状ポリマーからのもの[3]
211/64	・ ・ ・ ・ ・ 4 位の第 2 番目の置換基とし てアリール基を有するもの[2]	213/12	・ ・ ・ ・ ・ 不飽和化合物からのもの[3]
211/66	・ ・ ・ ・ ・ 4 位の第 2 番目の置換基とし て異種原子を有するもの[2]	213/127	・ ・ ・ ・ ピリジン環含有化合物からの製造 [3]
211/68	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子 間に 1 個の二重結合を有するもの[2]	213/133	・ ・ ・ 水素化ピリジン化合物の脱水素に よる製造[3]
211/70	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合する水素原 子、炭化水素基または置換炭化水素基の みを有するもの[2]	213/14	・ ・ ・ ・ 異項原子として酸素原子を有する 化合物からの製造[2]
211/72	・ ・ ・ 異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個 がハロゲンに対する結合である炭素原子 が環の炭素原子に直接結合したもの[2]	213/16	・ ・ ・ ・ 1 個のピリジン環のみを含有する もの[2]
211/74	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]	213/18	・ ・ ・ ・ ・ その塩[2]
211/76	・ ・ ・ ・ ・ 2 位または 6 位に結合している もの[2]	213/20	・ ・ ・ ・ ・ その第四級化合物[2]
211/78	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をも ち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに 対する結合である炭素原子[2]	213/22	・ ・ ・ ・ 相互に直接連結する 2 個またはそ れ以上のピリジン環を含有するもの、例. ビピリジル[2]
211/80	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子 間に 2 個の二重結合を有しているもの [2]	213/24	・ ・ ・ 環の炭素原子に結合する置換炭化水 素基を有するもの[2]
211/82	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合する水素原 子、炭化水素基または置換炭化水素基の みを有するもの[2]	213/26	・ ・ ・ ・ ハロゲン原子またはニトロ基によ り置換された基[2]
211/84	・ ・ ・ 異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個 がハロゲンに対する結合である炭素原子 が環の炭素原子に直接結合したもの[2]	213/28	・ ・ ・ ・ 単結合の酸素原子または硫黄原子 により置換された基[2]
211/86	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]	213/30	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
211/88	・ ・ ・ ・ ・ 2 位および 6 位に結合している もの、例. グルタリミド[2]	213/32	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子[2]
211/90	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をも ち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに 対する結合である炭素原子[2]	213/34	・ ・ ・ ・ ・ 第 2 番目の異種原子が結合し ているもの[2]
211/92	・ 環の窒素原子に直接結合する異種原子を 有するもの[2]	213/36	・ ・ ・ ・ 単結合の窒素原子によって置換さ れた基 (ニトロ基 C07D213/26) [2]
211/94	・ ・ 酸素原子、例. ピペリジン N—オキシド [2]	213/38	・ ・ ・ ・ ・ 置換基の窒素原子に結合する水 素原子または炭化水素基のみを有するも の[2]
211/96	・ ・ 硫黄原子[2]	213/40	・ ・ ・ ・ ・ 置換基の窒素原子がアシル化さ れたもの[2]
211/98	・ ・ 窒素原子[2]	213/42	・ ・ ・ ・ ・ 置換基の窒素原子に結合する異 種原子を有するもの (ニトロ基 C07D213/26) [2]
		213/44	・ ・ ・ ・ 二重結合の酸素、硫黄または窒素原

	子によってまたは同一の炭素原子に単結合した 2 個のそのような原子によって置換されている基[2]		
213/46	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]	213/74	・ ・ ・ ・ ・ 炭化水素基または置換された炭化水素基によって置換されているアミノ基またはイミノ基[2]
213/48	・ ・ ・ ・ ・ アルデヒド基[2]	213/75	・ ・ ・ ・ ・ カルボン酸または炭酸によってまたはその硫黄または窒素類似体, 例. カルバミン酸塩, によってアシル化されているアミノ基またはイミノ基[2]
213/50	・ ・ ・ ・ ・ ケトン基[2]	213/76	・ ・ ・ ・ ・ 第 2 番目の異種原子が結合しているもの (ニトロ基 C07D213/61) [2]
213/51	・ ・ ・ ・ ・ アセタール基[2]	213/77	・ ・ ・ ・ ・ ヒドラジン基[2]
213/52	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子[2]	213/78	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, によって置換された基[2]
213/53	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子[2]	213/79	・ ・ ・ ・ ・ 酸; エステル[2]
213/54	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, によって置換された基[2]	213/80	・ ・ ・ ・ ・ 3 位において[2]
213/55	・ ・ ・ ・ ・ 酸; エステル[2]	213/803	・ ・ ・ ・ ・ 製造方法[3]
213/56	・ ・ ・ ・ ・ アミド[2]	213/807	・ ・ ・ ・ ・ ピリジンまたは縮合ピリジンの酸化によるもの[3]
213/57	・ ・ ・ ・ ・ ニトリル[2]	213/81	・ ・ ・ ・ ・ アミド; イミド[2]
213/58	・ ・ ・ ・ ・ アミジン[2]	213/82	・ ・ ・ ・ ・ 3 位において[2]
213/59	・ ・ ・ ・ ・ 少なくとも 1 個の結合が硫黄原子に対するもの[2]	213/83	・ ・ ・ ・ ・ チオ酸; チオエステル; チオアミド; チオイミド[2]
213/60	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]	213/84	・ ・ ・ ・ ・ ニトリル[2]
213/61	・ ・ ・ ・ ・ ハロゲン原子またはニトロ基[2]	A	アンモキシデーション法
213/62	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子または硫黄原子[2]	Z	その他
213/63	・ ・ ・ ・ ・ 1 個の酸素原子[2]	213/85	・ ・ ・ ・ ・ 3 位において[2]
213/64	・ ・ ・ ・ ・ 2 位または 6 位に結合しているもの[2]	213/86	・ ・ ・ ・ ・ ヒドラジド; そのチオまたはイミノ類似体[2]
213/643	・ ・ ・ ・ ・ 2-フェノキシピリジン; その誘導体[5]	213/87	・ ・ ・ ・ ・ 3 位において[2]
213/647	・ ・ ・ ・ ・ 分子中に飽和 3 員環を含有する 1 個のアシル基をもつもの, 例. 菊酸エステル[5]	213/88	・ ・ ・ ・ ・ ニコチノイルヒドラゾン[2]
213/65	・ ・ ・ ・ ・ 3 位または 5 位に結合しているもの[2]	213/89	・ ・ 環の窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]
213/66	・ ・ ・ ・ ・ 3 位に酸素原子, 4 位および 5 位のそれぞれに酸素原子, 硫黄原子または窒素原子が結合する炭素原子を有するもの, 例. ピリドキサル[2]	213/90	・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 4 個以上の二重結合を有するもの[2]
213/67	・ ・ ・ ・ ・ 2-メチル-3-ヒドロキシ-4,5-ビス (ヒドロキシメチル) ピリジン, すなわちピリドキシン[2]	215/00	キノリン環系または水素添加したキノリン環系を含有する複素環式化合物[2]
213/68	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に結合しているもの[2]	215/02	・ 環の窒素原子と非環原子間に結合をもたないもの, または環の窒素原子に直接結合する水素原子または炭素原子のみをもつもの[2]
213/69	・ ・ ・ ・ ・ 2 個またはそれ以上の酸素原子[2]	215/04	・ ・ 環の炭素原子に直接結合する水素原子または水素原子および炭素原子のみを含有する基のみを有するもの[2]
213/70	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子[4]	215/06	・ ・ 環の窒素原子に結合する水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基を有するもの[2]
213/71	・ ・ ・ ・ ・ 第 2 番目の異種原子が結合しているもの[4]	215/08	・ ・ 環の窒素原子がアシル化されているもの[2]
213/72	・ ・ ・ ・ 窒素原子 (ニトロ基 C07D213/61) [2]	215/10	・ ・ ・ 第四級化合物[2]
213/73	・ ・ ・ ・ ・ 置換されていないアミノまたはイミノ基[2]	215/12	・ ・ 環の炭素原子に結合する置換炭化水素基を有するもの[2]

215/14	・ ・ ・ 酸素原子によって置換された基[2]		
215/16	・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]	217/08	・ ・ 環の窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]
215/18	・ ・ ・ ハロゲン原子またはニトロ基[2]	217/10	・ ・ 第四級化合物[2]
215/20	・ ・ ・ 酸素原子[2]	217/12	・ 窒素含有環の炭素原子に結合し, 異種原子により置換された基を有するもの[2]
215/22	・ ・ ・ ・ 2 位または 4 位に結合しているもの[2]	217/14	・ ・ アラルキル基以外[2]
215/227	・ ・ ・ ・ 2 位に 1 個の酸素原子のみが結合するもの[5]	217/16	・ ・ ・ 酸素原子により置換されているもの[2]
215/233	・ ・ ・ ・ 4 位に 1 個の酸素原子のみが結合するもの[5]	217/18	・ ・ アラルキル基[2]
215/24	・ ・ ・ ・ 8 位に結合しているもの[2]	217/20	・ ・ ・ 該アラルキル基の芳香環に直接結合する酸素原子を有するもの[2]
215/26	・ ・ ・ ・ ・ アルコール; そのエーテル[2]	217/22	・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が窒素含有環の炭素原子に直接結合したもの[2]
215/28	・ ・ ・ ・ ・ 5 位, 6 位または 7 位にハロゲン原子またはニトロ基を有するもの[2]	217/24	・ ・ 酸素原子[2]
215/30	・ ・ ・ ・ ・ 金属塩; キレート[2]	217/26	・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子[2]
215/32	・ ・ ・ ・ ・ エステル[2]	219/00	アクリジン環系または水素添加したアクリジン環系を含有する複素環式化合物[2]
215/34	・ ・ ・ ・ ・ カルバミン酸塩[2]	219/02	・ 環系の炭素原子に直接結合する水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
215/36	・ ・ ・ 硫黄原子 (C07D215/24 が優先) [2]	219/04	・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環系の炭素原子に直接結合したもの[2]
215/38	・ ・ ・ 窒素原子 (ニトロ基 C07D215/18) [2]	219/06	・ ・ 酸素原子[2]
215/40	・ ・ ・ ・ 8 位に結合しているもの[2]	219/08	・ ・ 窒素原子[2]
215/42	・ ・ ・ ・ 4 位に結合しているもの[2]	219/10	・ ・ ・ 9 位に結合しているもの[2]
215/44	・ ・ ・ ・ ・ 該窒素原子に結合するアリール基を有するもの[2]	219/12	・ ・ ・ ・ 9 位にアミノ-アルキル-アミノ基が結合しているもの[2]
215/46	・ ・ ・ ・ ・ 該窒素原子に結合し, 窒素原子によって置換された炭化水素基を有するもの[2]	219/14	・ 環の窒素原子に結合し, 窒素原子によって置換された炭化水素基を有するもの[2]
215/48	・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子[2]	219/16	・ 環の窒素原子に結合し, 窒素原子によって置換されたアシル基を有するもの[2]
215/50	・ ・ ・ ・ 4 位に結合しているもの[2]	221/00	異項原子として 1 個の窒素原子のみを有する 6 員環の複素環式化合物であって, グループ C07D211/00-C07D219/00 までに属さないもの[2]
215/52	・ ・ ・ ・ ・ 2 位に結合するアリール基を有するもの[2]	221/02	・ 炭素環または炭素環系と縮合しているもの[2]
215/54	・ ・ ・ ・ 3 位に結合しているもの[2]	221/04	・ ・ オルソーまたはペリー縮合環系[2]
215/56	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に酸素原子を有するもの[2]	221/06	・ ・ ・ 3 個の環からなる環系[2]
215/58	・ 環の窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]	221/08	・ ・ ・ ・ アザー-アントラセン[2]
215/60	・ ・ N-オキシド[2]	221/10	・ ・ ・ ・ アザー-フェナントレン[2]
217/00	イソキノリン環系または水素添加したイソキノリン環系を含有する複素環式化合物[2]	221/12	・ ・ ・ ・ ・ フェナントリジン[2]
217/02	・ 窒素含有環の炭素原子に直接結合する水素原子, または炭素原子および水素原子のみを含有する基のみを有するもの; アルキレン-ビス-イソキノリン[2]	221/14	・ ・ ・ ・ アザー-フェナレン, 例. 1, 8-ナフタルイミド[2]
217/04	・ ・ 環の窒素原子に結合する炭化水素基または置換炭化水素基を有するもの[2]		
217/06	・ ・ カルボン酸または炭酸によつてまたはその硫黄または窒素類似体, 例. カルバミン酸塩, によってアシル化された環の窒素原子を有するもの[2]		

- 221/16 ・・・・6 員環以外の炭素環を含有するもの[2]
 221/18 ・・・・4 個またはそれ以上の環からなる環系[2]
 221/20 ・・・・スピロ縮合環系[2]
 221/22 ・・・・架橋環系[2]
 221/24 ・・・・カンフィジン[2]
 221/26 ・・・・ベンゾモルファン[2]
 221/28 ・・・・モルフィナン[2]
 223/00 異項原子として 1 個の窒素原子のみを含有する 7 員環の複素環式化合物[2]

注

環の炭素原子に結合する水素原子のみを有するヘキサメチレンイミンまたは 3-アザビシクロ [3,2,2] ノナンは、295/00 に分類する。[2]

- 223/02 ・他の環と縮合していないもの[2]
 223/04 ・・・・環の炭素原子に直接結合する水素原子, ハロゲン原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
 223/06 ・・・・異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの (ハロゲン原子 C07D223/04) [2]
 223/08 ・・・・酸素原子[2]
 223/10 ・・・・2 位に結合しているもの[2]
 223/12 ・・・・ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
 A 2 位に結合しているもの
 B 3 位に結合しているもの
 C ・2 位に酸素原子が直接結合したもの
 D ・・・・ α -アミノ- ϵ -カプロラクタムの製造
 E ・・・・分離, 精製
 F ・・・・光学分割; ラセミ化
 Z その他
 223/14 ・炭素環または炭素環系と縮合しているもの[2]
 223/16 ・・・・ベンズアゼピン; 水素添加したベンズアゼピン[2]
 A ベンズ [b] アゼピン
 B ベンズ [c] アゼピン
 Z その他
 223/18 ・・・・ジベンズアゼピン; 水素添加したジベンズアゼピン[2]
 223/20 ・・・・ジベンズ [b, e] アゼピン; 水素添加したジベンズ [b, e] アゼピン[2]
 223/22 ・・・・ジベンズ [b, f] アゼピン; 水素添加したジベンズ [b, f] アゼピン[2]
 223/24 ・・・・環の窒素原子に結合し, 窒素原子によって置換された炭化水素基を有するもの[2]
 223/26 ・・・・10 位および 11 位の間に二重結

合を有するもの[2]

- 223/28 ・・・・10 位および 11 位の間に単結合を有するもの[2]
 223/30 ・・・・環の窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]
 223/32 ・・・・6 員環以外の炭素環を含有するもの[2]
 225/00 異項原子として 1 個の窒素原子のみを有し, 8 員環以上の環からなる複素環式化合物[2]

注

少なくとも 5 員環で, 環の炭素原子に水素原子のみが結合したポリメチレンイミンは 295/00 に分類する。[3]

- 225/02 ・他の環と縮合していないもの[2]
 225/04 ・炭素環または炭素環系と縮合しているもの[2]
 225/06 ・・・・1 個の 6 員環と縮合しているもの[2]
 225/08 ・・・・2 個の 6 員環と縮合しているもの[2]
 227/00 異項原子として 1 個の窒素原子のみを有する環からなり, C07D203/00-C07D225/00 までの 2 以上のメイングループに一致する複素環式化合物[2]

注

少なくとも 5 員環で, 環の炭素原子に水素原子のみが結合したポリメチレンイミンは 295/00 に分類する。[3]

- 227/02 ・環の窒素原子に直接結合する水素原子または炭素原子のみを有するもの[2]
 227/04 ・・・・環の炭素原子に結合する水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
 227/06 ・・・・異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
 227/08 ・・・・酸素原子[2]
 227/087 ・・・・2 位に 1 個の二重結合の酸素原子, 例. ラクタム[3]
 227/093 ・・・・環の窒素原子に隣接する炭素原子に結合する 2 個の二重結合の酸素原子, 例. ジカルボン酸イミド[3]
 227/10 ・・・・ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
 227/12 ・環の窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]
 229/00 異項原子として 2 個の窒素原子のみを有する 4 員環以下の複素環式化合物[2]
 229/02 ・3 員環を含有するもの[3]
 231/00 1,2-ジアゾール環または水素添加した 1,2-ジアゾール環からなる複素環式化合物[2]
 231/02 ・他の環と縮合していないもの[2]
 231/04 ・・・・環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合を有しないもの[2]
 231/06 ・・・・環原子相互間または環原子と非環原子

	間に 1 個の二重結合を有するもの[2]		したもの
A	環の炭素原子に直接結合する水素原子, 炭化水素基, 置換炭化水素基のみを有するもの	Z	その他
		231/22	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に結合するアリール基を有するもの[2]
B	・ 環の窒素原子に, 異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が直接結合したもの	A	環の他の C に直接結合する異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子を有するもの
C	・ 環の窒素原子にアリール基を有するもの	B	・ 環の他に C に, 異種原子に結合するカルボニル基が直接結合したもの
D	環の炭素原子に, 酸素, 硫黄以外の異種原子または異種原子に対する 3 個の結合を有しそのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が直接結合したもの	Z	その他
		231/24	・ ・ ・ ・ ・ 分子中にスルホン基またはスルホン酸基を有するもの[2]
Z	その他	231/26	・ ・ ・ ・ ・ フェニル環に置換基を有しまたは有しない 1—フェニル—3—メチル—5—ピラゾロン[2]
231/08	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合する酸素原子または硫黄原子を有するもの[2]	231/28	・ ・ ・ ・ 2 個の酸素原子または硫黄原子[2]
231/10	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 2 個または 3 個の二重結合を有するもの[2]	231/30	・ ・ ・ ・ ・ 3 位および 5 位に結合しているもの[2]
231/12	・ ・ ・ 環の炭素原子に結合する水素原子, 炭化水素基または置換された炭化水素基のみを有するもの[2]	231/32	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
A	置換炭化水素基が N で置換されたもの	231/34	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に結合する水素原子, または水素原子および炭素原子のみを含有する基のみを有するもの[2]
B	置換炭化水素基が O で置換されたもの	231/36	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に結合し, 異種原子によって置換された炭化水素基を有するもの[2]
C	環の N に (置換) 炭化水素基が直接結合したもの	231/38	・ ・ ・ ・ 窒素原子 (ニトロ基 C07D231/16) [2]
D	・ 置換炭化水素基が O で置換されたもの	A	環の N に直接結合するアリール基を有するもの
E	・ 置換炭化水素基が N で置換されたもの	B	環の他の C に直接結合する異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子を有するもの
F	・ ・ N—アリール, N— (ピラゾルメチル) アセトアミド類		
Z	その他	Z	その他
231/14	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]	231/40	・ ・ ・ ・ ・ 該窒素原子がアシル化されているもの[2]
231/16	・ ・ ・ ・ ハロゲン原子またはニトロ基[2]	231/42	・ ・ ・ ・ ・ ベンゼン—スルホンアミドピラゾール[2]
231/18	・ ・ ・ ・ 1 個の酸素原子または硫黄原子[2]	231/44	・ ・ ・ ・ 酸素原子および窒素原子または硫黄原子および窒素原子[2]
231/20	・ ・ ・ ・ ・ 3 位または 5 位に結合する 1 個の酸素原子[2]	231/46	・ ・ ・ ・ ・ 3 位または 5 位に酸素原子, 4 位に窒素原子[2]
A	該酸素がカルバミン酸エステルの酸素	231/48	・ ・ ・ ・ ・ 該窒素原子に結合する炭化水素基を有するもの[2]
B	4 位にアリールカルボニル基を有するもの	231/50	・ ・ ・ ・ ・ 該窒素原子がアシル化されているもの[2]
C	・ 3 または 5 位の酸素が水酸基または二重結合の酸素	231/52	・ ・ ・ ・ ・ 3 位に酸素原子, 5 位に窒素原子またはその逆[2]
D	・ 3 または 5 位の酸素が, 酸素置換炭化水素基に直接結合したもの	231/54	・ 炭素環または炭素環系と縮合しているもの[2]
E	・ 3 または 5 位の酸素が, 窒素置換炭化水素基に直接結合したもの	231/56	・ ・ ベンゾピラゾール; 水素添加したベンゾピラゾール[2]
F	・ 3 または 5 位の酸素が, 異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子に, 直接または炭化水素基を介して結合		

A	3 位の C に直接結合する（置換）炭化水素基を有するもの	233/32	・ ・ ・ ・ 1 個の酸素原子[2]
B	・ アリール基またはアラルキル基	233/34	・ ・ ・ ・ ・ エチレン—尿素[2]
C	3 位の C に直接結合する異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子を有するもの	233/36	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に結合し, 窒素原子によって置換された炭化水素基を有するもの[2]
D	・ 3 位の C にハロゲン原子が直接結合したもの	233/38	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に直接結合するアシル基または異種原子を有するもの[2]
E	・ 3 位の C に O 原子が直接結合したもの	233/40	・ ・ ・ ・ 2 個またはそれ以上の酸素原子[2]
F	・ 3 位の C に N 原子が直接結合したもの	233/42	・ ・ ・ ・ 硫黄原子[2]
Z	その他	233/44	・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
233/00	他の環と縮合していない 1,3—ジアゾール環または水素添加した 1,3—ジアゾールからなる複素環式化合物[2]	233/46	・ ・ ・ ・ 該窒素原子に結合する水素原子のみを有するもの[2]
233/02	・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合を有しないもの[2]	233/48	・ ・ ・ ・ 該窒素原子に結合する非環式炭化水素基または置換非環式炭化水素基を有するもの[2]
233/04	・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合を有するもの[2]	233/50	・ ・ ・ ・ 該窒素原子に直接結合する炭素環基を有するもの[2]
233/06	・ ・ 環の炭素原子に直接結合する, 水素原子, または水素原子および炭素原子のみを含有する基のみを有するもの[2]	233/52	・ ・ ・ ・ 該窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]
233/08	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合し, 5 個以上の炭素原子を含有するアルキル基を有するもの[2]	233/54	・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 2 個の二重結合を有するもの[2]
233/10	・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に直接結合する, 水素原子, または水素原子および炭素原子のみを含有する基のみを有するもの[2]	233/56	・ ・ 環の炭素原子に結合する, 水素原子, または水素原子および炭素原子のみを含有する基のみを有するもの[2]
233/12	・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に結合する置換炭化水素基を有するもの[2]	233/58	・ ・ ・ 環の窒素原子に結合する, 水素原子, または水素原子および炭素原子のみを含有する基のみを有するもの[2]
233/14	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子によって置換された基[2]	233/60	・ ・ ・ 環の窒素原子に結合し, 酸素原子または硫黄原子により置換された炭化水素基[2]
233/16	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子によって置換された基[2]	102	・ ・ ・ ・ 酸素原子または硫黄原子により置換された鎖状の炭化水素基をもつもの
233/18	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, によって置換された基[2]	103	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子
233/20	・ ・ 環の炭素原子に直接結合する置換された炭化水素基を有するもの[2]	233/61	・ ・ ・ 環の窒素原子に結合し, ニトロ基の一部でない窒素原子によって置換された炭化水素基を有するもの[3]
233/22	・ ・ ・ 酸素原子によって置換された基[2]	233/62	・ ・ ・ 環の窒素原子に結合するトリアリールメチル基を有するもの[2]
233/24	・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子によって置換された基[2]	233/64	・ ・ 環の炭素原子に結合する置換された炭化水素基を有するもの, 例. ヒスチジン (ペ プ チ ド C07K1/00, C07K5/00, C07K7/00, C07K11/00) [2]
233/26	・ ・ ・ 異種原子が 3 個の結合により結合している炭素原子によって置換された基[2]	233/66	・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
233/28	・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]	233/68	・ ・ ・ ハロゲン原子[2]
233/30	・ ・ ・ 酸素原子または硫黄原子[2]	233/70	・ ・ ・ 1 個の酸素原子[2]
		233/72	・ ・ ・ 2 個の酸素原子, 例. ヒダントイン[2]
		233/74	・ ・ ・ ・ 他の環原子に結合する, 水素原子, または水素原子および炭素原子のみを含有するもの[2]

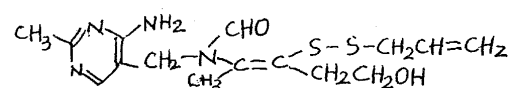
	有する基のみを有するもの[2]		って置換された基[2]
233/76	・・・・環の第 3 番目の炭素原子に結合する置換炭化水素基を有するもの[2]	235/12	・・・・酸素原子によって置換された基[2]
233/78	・・・・酸素原子によって置換された基[2]	235/14	・・・・窒素原子によって置換された基（ニトロ基によって C07D235/10）[2]
233/80	・・・・環の窒素原子に直接結合する異種原子またはアシル基を有するもの[2]	235/16	・・・・異種原子に対する 3 個の結合を有し、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、によって置換された基[2]
233/82	・・・・ハロゲン原子[2]	235/18	・・・・2 位に直接結合するアリール基を有するもの[2]
233/84	・・・・硫黄原子[2]	235/20	・・・・直接にまたは炭化水素基または置換された炭化水素基をへて、互に連結した 2 個のベンズイミダゾール—2 基[2]
233/86	・・・・酸素原子および硫黄原子、例. チオヒダントイン[2]	235/22	・・・・環の窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの（C07D235/10 が優先）[2]
233/88	・・・・窒素原子、例. アラントイン[2]	235/24	・・・・2 位に直接結合する、異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、が 2 位に直接結合したものの[2]
233/90	・・・・異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対するものである炭素原子、例. エステルまたはニトリル基[2]		
C	該炭素原子が 2 位に結合するもの		
Z	その他のもの		
233/91	・・・・ニトロ基[2]	235/26	・・・・酸素原子[2]
233/92	・・・・4 位または 5 位に結合しているものの[2]	A	2 位に直接結合する酸素原子を有するベンズイミダゾール
233/93	・・・・他の環原子に結合し、ハロゲン原子によって置換された炭化水素基を有するもの[2]	B	・酸素原子が二重結合の O または—OH
233/94	・・・・他の環原子に結合し、酸素原子または硫黄原子によって置換された炭化水素基を有するもの[2]	C	・1 または 3 位に置換基を有するもの
233/95	・・・・他の環原子に結合し、窒素原子によって置換された炭化水素基を有するものの[2]	Z	その他
233/96	・環原子相互間または環原子と非環原子間に 3 個の二重結合を有するもの[2]	235/28	・・・・硫黄原子[2]
235/00	他の環と縮合した 1,3—ジアゾール環または水素添加した 1,3—ジアゾール環からなる複素環式化合物[2]	A	2 位に直接結合する硫黄原子を有するベンズイミダゾール
235/02	・炭素環または炭素環系と縮合しているものの[2]	B	・硫黄原子が二重結合の S または—SH
A	他の環と縮合した、水素添加されてもよい 1,3—ジアゾール環（ベンズイミダゾールを除く）	C	・置換されてもよい炭化水素基で置換された S
B	・オルソ縮合環	D	・置換されてもよい炭化水素基がアラルキル基
C	・シクロヘプトイミダゾール	E	・炭化水素基がカルボン酸類で置換されたもの
D	・ナフトイミダゾール	Z	その他
E	・スピロ縮合環	235/30	・・・・ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
Z	その他	A	2 位に直接結合する窒素原子（NO ₂ は除く）を有するベンズイミダゾール
235/04	・ベンズイミダゾール；水素添加したベンズイミダゾール[2]	B	・1 または 3 位に置換基を有するもの
235/06	・・・・2 位に直接結合する水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]	C	・1 または 3 位に異種原子が直結したものの
235/08	・・・・水素原子および炭素原子のみからなる基[2]	Z	その他
235/10	・・・・ハロゲン原子またはニトロ基によ	235/32	・・・・置換基を有し、または有しないベンズイミダゾール—2—カルバミックスシッド；そのエステル；その硫黄類似体[2]
		A	ベンズイミダゾール—2—カルバミックスシッド、そのエステル、その硫黄誘導体
		B	・5 位に異種原子が直接結合したものの

- C ・・異種原子が0であるもの
D ・・異種原子がSであるもの
Z その他
237/00 1,2-ジアジン環または水素添加した1,2-ジアジン環からなる複素環式化合物[2]
237/02 ・他の環と縮合していないもの[2]
237/04 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に、2個以下の二重結合を有するもの[2]
237/06 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に3個の二重結合を有するもの[2]
237/08 ・環の炭素原子に直接結合する水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
237/10 ・異種原子、または異種原子に対する3個の結合をもち、そのうち多くても1個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
237/12 ・ハロゲン原子またはニトロ基[2]
237/14 ・酸素原子[2]
237/16 ・2個の酸素原子[2]
237/18 ・硫黄原子[2]
237/20 ・窒素原子（ニトロ基 C07D237/12）[2]
237/22 ・窒素原子および酸素原子[2]
237/24 ・異種原子に対する3個の結合を有し、そのうち多くても1個がハロゲンに対する結合である炭素原子[2]
237/26 ・炭素環または炭素環系と縮合しているもの[2]
237/28 ・シンノリン[2]
237/30 ・フタラジン[2]
237/32 ・窒素含有環の炭素原子に直接結合する酸素原子を有するもの[2]
237/34 ・窒素含有環の炭素原子に直接結合する窒素原子を有するもの、例. ヒドラジン基[2]
237/36 ・ベンゾシンノリン[2]
239/00 1,3-ジアジン環または水素添加した1,3-ジアジン環からなる複素環式化合物[2]
239/02 ・他の環と縮合していないもの[2]
239/04 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合を有しないもの[2]
239/06 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に1個の二重結合を有するもの[2]
239/08 ・2位に直接結合する異種原子を有するもの[2]
239/10 ・酸素原子または硫黄原子[2]
239/12 ・ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
239/14 ・該窒素原子に結合する水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基を有するもの[2]

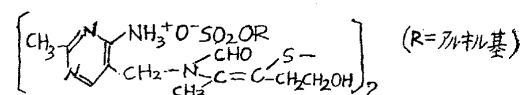
- 239/16 ・該窒素原子がアシル化されているもの[2]
239/18 ・ニトロ基を除く、該窒素原子に結合する異種原子を有するもの、例. ヒドラジン基[2]
239/20 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に2個の二重結合を有するもの[2]
239/22 ・環の炭素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]
239/24 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に3個またはそれ以上の二重結合を有するもの[2]
239/26 ・環の炭素原子に直接結合する水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
239/28 ・異種原子、または異種原子に対する3個の結合をもち、そのうち多くても1個がハロゲンに対する結合である炭素原子が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
239/30 ・ハロゲン原子またはニトロ基[2]
239/32 ・1個の酸素原子、硫黄原子または窒素原子[2]
239/34 ・1個の酸素原子[2]
239/36 ・二重結合の酸素原子または置換されていない水酸基として[2]
239/38 ・1個の硫黄原子[2]
239/40 ・二重結合の硫黄原子または置換されていないメルカプト基として[2]
239/42 ・1個の窒素原子（ニトロ基 C07D239/30）[2]

A チアミン誘導体

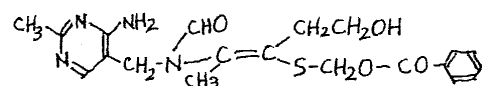
B ジスルフィド型



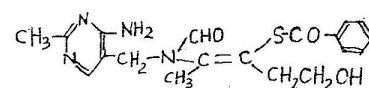
C チアミン骨格を、2個有するもの



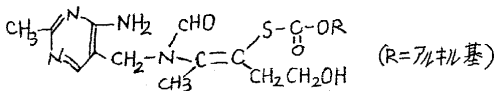
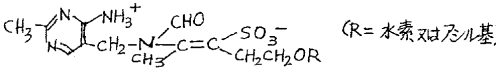
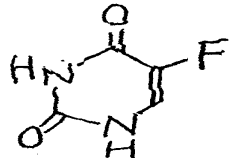
D チオール型



E S-アシル型



型,

F	・ S - カ ル ボ ニ ル 型	239/60	・ ・ ・ ・ ・ 3 個またはそれ以上の酸素原子 または硫黄原子[2]
		239/62	・ ・ ・ ・ ・ バルビツール酸[2]
		239/64	・ ・ ・ ・ ・ 有機塩基との塩;有機複化合 物[2]
		239/66	・ ・ ・ ・ ・ チオバルビツール酸[2]
		239/68	・ ・ ・ ・ ・ 有機塩基との塩;有機複化合 物[2]
G	・ ス ル ホ ン 又 は ス ル フ ィ ン 型	239/69	・ ・ ・ ・ ・ ベンゼン-スルホンアミド-ピリ ミジン[3]
		A	2 位に置換したもの
		B	4 位 に 置 換 し た も の , 例
H	スルホニル尿素誘導体		
Z	その他		
239/46	・ ・ ・ ・ 2 個またはそれ以上の酸素原子, 硫 黄原子または窒素原子[2]		
239/47	・ ・ ・ ・ ・ 1 個の窒素原子および 1 個の酸 素原子または硫黄原子, 例. シトシン[3]		
A	スルホニル尿素誘導体, スルホニルチオ尿 素誘導体		
Z	その他	Z	その他
239/48	・ ・ ・ ・ ・ 2 個の窒素原子[2]	239/70	・ 炭素環または炭素環系と縮合しているも の[2]
239/49	・ ・ ・ ・ ・ 5 位に結合する, アラルキル基, または置換アラルキル基を有するもの, 例. トリメトプリム[3]	239/72	・ キナゾリン;水素添加したキナゾリン[2]
239/50	・ ・ ・ ・ ・ 3 個の窒素原子[2]	239/74	・ ・ ・ 複素環の環の炭素原子に結合する水 素原子, 炭化水素基または置換炭化水素 基のみを有するもの[2]
239/52	・ ・ ・ ・ ・ 2 個の酸素原子[2]	239/76	・ ・ ・ N-オキシド[2]
239/54	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の酸素原子または置 換されていない水酸基として[2]	239/78	・ ・ ・ 2 位に直接結合する異種原子を有す るもの[2]
239/545	・ ・ ・ ・ ・ 他の異種原子, または異種原 子に対する 3 個の結合をもち, そのうち 多くても 1 個がハロゲンに対する結合で ある炭素原子が環の炭素原子に直接結合 したもの[5]	239/80	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
239/553	・ ・ ・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合 したハロゲン原子またニトロ基を有する もの, 例. フルオロウラシル[5]	239/82	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に結合するアリール基を有 するもの[2]
A	ハ ロ ゲ ノ ウ ラ シ ル ,	239/84	・ ・ ・ ・ 窒素原子[2]
		239/86	・ ・ ・ 4 位に直接結合する異種原子を有す るもの[2]
	例.	239/88	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
Z	その他	239/90	・ ・ ・ ・ ・ 2 位または 3 位に結合する非環 状基を有するもの[2]
239/557	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の 結合をもち, そのうち多くても 1 個がハ ロゲンに対する結合である炭素原子が環 の炭素原子に直接結合したもの, 例. オロ チン酸[5]	239/91	・ ・ ・ ・ ・ 2 位または 3 位に結合するアリ ール基またはアラルキル基を有するもの [2]
239/56	・ ・ ・ ・ ・ 1 個の酸素原子および 1 個の硫 黄原子[2]	239/92	・ ・ ・ ・ ・ 複素環の窒素原子に直接結合す る異種原子を有するもの[2]
239/58	・ ・ ・ ・ ・ 2 個の硫黄原子[2]	239/93	・ ・ ・ ・ 硫黄原子[2]
		239/94	・ ・ ・ ・ 窒素原子[2]
		239/95	・ ・ ・ 2 位および 4 位に直接結合する異種 原子を有するもの[2]
		239/96	・ ・ ・ ・ 2 個の酸素原子[2]
		241/00	1, 4-ジアジン環または水素添加した 1, 4- ジアジン環からなる複素環式化合物[2]

注

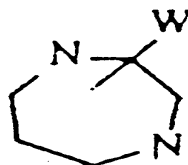
環の炭素原子に直接結合する水素原子のみを有するピペラジ

ンは 295/00 に分類する。[2]

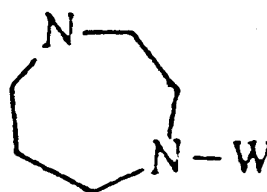
- 241/02 ・他の環と縮合していないもの[2]
 241/04 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合を有しないもの[2]
 241/06 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個または 2 個の二重結合を有するもの[2]
 241/08 ・環の炭素原子に直接結合する酸素原子を有するもの[2]
 241/10 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に 3 個の二重結合を有するもの[2]
 241/12 ・環の炭素原子に直接結合する水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
 241/14 ・異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
 241/16 ・ハロゲン原子;ニトロ基[2]
 241/18 ・酸素原子または硫黄原子[2]
 241/20 ・窒素原子 (ニトロ基 C07D241/16) [2]
 241/22 ・ベンゼン—スルホンアミドピラジン[2]
 241/24 ・異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基[2]
 241/26 ・環の炭素原子に直接結合する窒素原子を有するもの[2]
 241/28 ・該異種原子に結合する炭素原子が、酸素、硫黄または窒素原子に対する二重結合をもつもの[2, 5]
 241/30 ・該異種原子が結合している炭素原子が、以下の部分構造となっているもの—C(=X)—X—C(=X)—X—X は酸素原子、硫黄原子またはイミノ基、例. イミドイルグアニジン[2, 5]
 241/32 ・(アミノ—ピラジノイル) グアニジン[2, 5]
 241/34 ・(アミノ—ピラジン カルボンアミド) グアニジン[2, 5]
 241/36 ・炭素環または炭素環系と縮合しているもの[2]
 241/38 ・環の窒素原子に直接結合する水素原子または炭素原子のみを有するもの[2]
 241/40 ・ベンゾピラジン[2]
 241/42 ・複素環の炭素原子に直接結合する水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
 241/44 ・異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個

がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、が複素環の炭素原子に直接結合したもの[2]

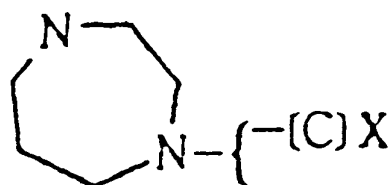
- 241/46 ・フェナジン[2]
 241/48 ・環の窒素原子に直接結合し、窒素原子によって置換された炭化水素基を有するもの[2]
 241/50 ・環の窒素原子に直接結合する異種原子を有するもの[2]
 241/52 ・酸素原子[2]
 241/54 ・窒素原子[2]
 243/00 異項原子として 2 個の窒素原子のみを有する 7 員環からなる複素環式化合物[2]
 243/02 ・1, 2 位に窒素原子を有するもの[2]
 243/04 ・1, 3 位に窒素原子を有するもの[2]
 243/06 ・1, 4 位に窒素原子を有するもの[2]
 243/08 ・他の環と縮合していないもの[2]
 501 ・環の炭素原子に置換基を有するもの



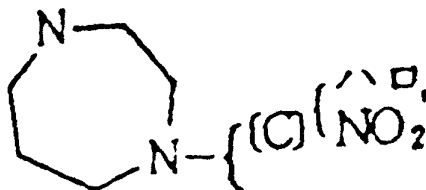
- 502 ・環の窒素原子に置換基を有するもの



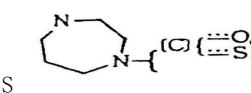
- 503 ・異種原子で置換された炭化水素基を置換基として有するもの



- 504 ・異種原子がハロゲンまたは NO₂

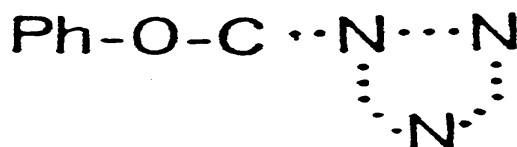


- 505 ・異種原子が O または S

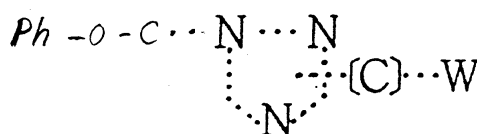


- 506 ・異種原子が

- をもつもの[2]
- 501 複素環の窒素原子にアリール基が直接結合したもの
- 249/08 . . . 1,2,4-トリアゾール; 水素添加した 1,2,4-トリアゾール[2]
- 501 . . . ビスまたはトリフェニルメチルトリアゾール
- 502 . . . トリアゾリルベンゾフェノン
- 503 . . . フェノキシメチルトリアゾール



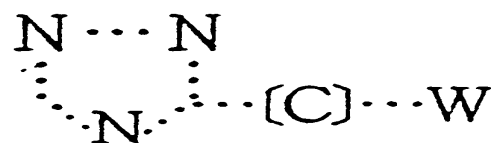
- 504 複素環に置換炭化水素基が直接結合したもの



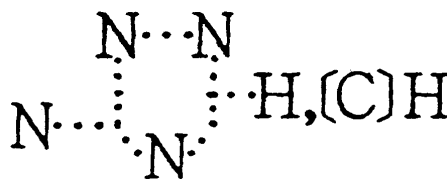
- 505 複素環に OH で置換された炭化水素基が直接結合したもの
- 506 OH で置換された炭化水素基がさらに別の異種原子で置換されているもの
- 507 複素環にエーテルで置換された炭化水素基が直接結合したもの
- 508 複素環にオキシ基で置換された炭化水素基が直接結合したもの
- 509 複素環に異種原子に対する 3 個の結合を持ち、そのうち多くとも 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステル、アミドまたはニトリル、で置換された炭化水素基が直接結合したもの
- 511 . . . 1,2,4-トリアゾールまたは水素添加した 1,2,4-トリアゾールであって、C07D249/08 501 から C07D249/08 509 に包含されないもの

- 514 複素環の窒素原子に酸素で置換された炭素環置換鎖状炭化水素基が直接結合したもの
- 515 複素環の窒素原子に酸素で置換された鎖状炭化水素基が直接結合したもの
- 516 複素環の窒素原子に -C (0) C が直接結合したもの
- 517 複素環の窒素原子に -C (0) C (0) C が直接結合したもの
- 518 複素環の窒素原子に -CC (0) C が直接結合したもの
- 519 複素環の窒素原子に -CC (OH)

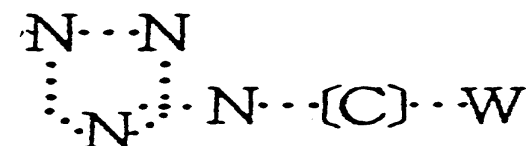
- C が直接結合したもの
- 520 複素環の窒素原子に -CC (=O) C が直接結合したもの
- 521 複素環の窒素原子に -CC (0) Ar が直接結合したもの
- 522 複素環の窒素原子に -CC (0) C (0) が直接結合したもの
- 523 複素環の窒素原子に -CC - 酸素置換炭化水素基が直接結合したもの
- 524 複素環の窒素原子に -C (=C) C (0) が直接結合したもの
- 525 複素環の窒素原子に -C=CC (0) が直接結合したもの
- 535 複素環の炭素原子に置換炭化水素基が直接結合したもの



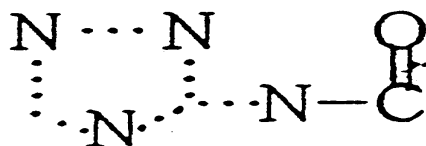
- 536 複素環の窒素原子に異種原子が直接結合したもの
- 537 トリアゾール環を 2 個以上有するもの
- 249/10 . . . 異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くとも 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル、が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
- 249/12 酸素または硫黄原子[2]
- 249/14 窒素原子[2]
- 501 複素環に水素または炭化水素基が直接結合したもの



- 502 複素環の炭素原子に置換炭化水素基置換 N が直接結合したもの



- 503 複素環の炭素原子に -NC (=O) 置換炭化水素基が直接結合したもの

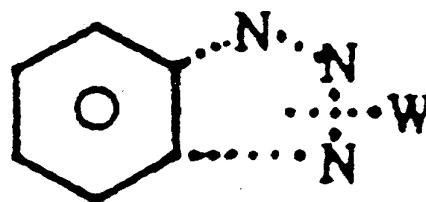


- 507 ・・・・複素環の窒素原子に異種原子または異種原子に対する 3 個の結合を持ち、そのうち多くとも 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステル、アミドまたはニトリル、が直接結合したものの

249/16 ・炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]

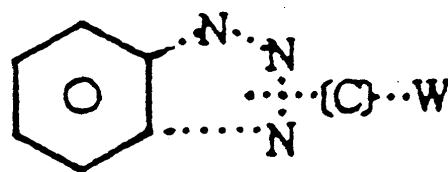
249/18 ・ベンゾトリアゾール[2]

- 502 ・・・・複素環に置換基が直接結合したものの



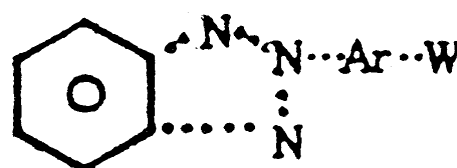
- 503 ・・・・複素環に酸素原子が直接結合したもの

- 504 ・・・・複素環に置換炭化水素基が直接結合したものの



- 249/20 ・・・・2 位に直接結合したアリール基をもつもの[2]

- 501 ・・・・置換アリール



- 502 ・・・・酸素で置換されたアリール

- 504 ・・・・製法

249/22 ・ナフトトリアゾール[2]

- 249/24 ・・・・2 位に直接結合したスチルベン基をもつもの[2]

251/00 1,3,5-トリアジン環を含有する複素環式化合物[2]

S メラミンを除くトリアジン類の精製

Z その他

251/02 ・他の環と縮合していないもの[2]

251/04 ・環原子相互間または環原子と非環原子

間に二重結合をもたないもの[2]

251/06 ・・・・環の窒素原子に直接結合した異種原子をもつもの[2]

251/08 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合をもつもの[2]

251/10 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に 2 個の二重結合をもつもの[2]

251/12 ・環原子相互間または環原子と非環原子間に 3 個の二重結合をもつもの[2]

251/14 ・・・・環の炭素原子の少なくとも 1 個に水素原子または炭素原子が直接結合したものの[2]

251/16 ・・・・1 個の環の炭素原子のみに結合したものの[2]

A 複素環に置換基が直結

B ・置換基が酸素

C 複素環に置換炭化水素基が直結

D スルホニル尿素を含有

E ・フェニルスルホニル尿素を含有

F ・フェニル環に置換基が直結

G ・・・・置換基が異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くとも 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子

Z その他

251/18 ・・・・他の 2 個の環の炭素原子に窒素原子が直接結合したもの、例. グアナミン[2]

A 複素環に水素、炭化水素基が直結

B 複素環の炭素原子に置換炭化水素基を有する窒素が直結

C 複素環の炭素原子に異種原子基を有する窒素、置換基が異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くとも 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子を有する窒素で直結

D 複素環の炭素原子に置換炭化水素基が直結

E ・複素環の炭素原子に直結する窒素に水素、炭化水素基のみ直結

F スルホニル尿素を含有

G ・フェニルスルホニル尿素を含有

H ・フェニル環に置換基が直結

J 製法

Z その他

251/20 ・・・・環の炭素原子に直接結合する窒素原子をもたないもの[2]

251/22 ・・・・2 個の環の炭素原子に結合したものの[2]

A 異種原子が酸素

B 異種原子が硫黄

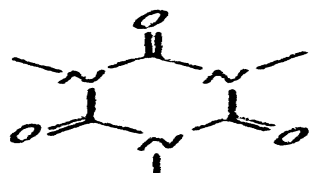
C 異種原子が窒素

D スルホニル尿素を含有

Z その他

251/24 ・・・・3 個の環の炭素原子に結合したもの

- の[2]
- 251/26 ・・・・環の炭素原子に異種原子のみが結合したもの[2]
- 251/28 ・・・・ハロゲン原子のみ, 例. シアヌールクロライド[2]
- A ハロゲンが塩素
- B ・製法
- C ・・固体生成物
- D ハロゲンが弗素
- Z その他
- 251/30 ・・・・酸素原子のみ[2]
- 251/32 ・・・・シアヌール酸; イソシアヌール酸[2]
- A シアヌール酸
- B ・製法
- C ・・精製
- D イソシアヌール酸
- Z その他
- 251/34 ・・・・シアヌール酸またはイソシアヌール酸のエステル[2]



- A 構造を有するもの
- B ・複素環の窒素原子に炭化水素基が直結
- C ・・製法
- D ・複素環の窒素原子に置換炭化水素基が直結
- E ・・置換基が酸素含有基
- F ・・・・置換基がエーテル基
- G ・・・・置換基がエステル基
- H ・・炭化水素基がアルキレンを有するか又は有しないアリール基
- K ・・置換基がイソシアナート基
- L ・・・・製法
- M シアヌール酸エステル
- N ・複素環の炭素原子にアリール基が酸素を介して直結
- P ・・複素環の炭素原子に酸素含有アリール基が酸素を介して直結
- Q ・複素環の炭素原子に鎖状置換炭化水素基が酸素を介して直結
- Z その他
- 251/36 ・・・・環の窒素原子に直接結合したハロゲン原子をもつもの[2]
- A 製法
- B ・塩素化
- C ・安定化
- D ・乾燥, 造粒
- Z その他

- 251/38 ・・・・硫黄原子[2]
- A 複素環の炭素原子に SH, =S が直結
- B 複素環の炭素原子に硫黄を介して炭化水素基が直結
- C 複素環の炭素原子に硫黄を介して置換炭化水素基が直結
- D 複素環の炭素原子に硫黄を介して異種原子, 又は置換基が異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が直結
- Z その他
- 251/40 ・・・・窒素原子[2]
- 251/42 ・・・・1 個の窒素原子[2]
- 251/44 ・・・・他の 2 個の環の炭素原子にハロゲン原子が直接結合したもの[2]
- A 複素環に炭化水素基が直結
- B 複素環の炭素原子に窒素を介して置換炭化水素基が直結
- C ・炭化水素基がアリール基
- D ・複素環の炭素原子に N=C・異種原子が直結
- E 複素環の炭素原子に窒素を介して異種原子 又は置換基が異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が直結
- Z その他
- 251/46 ・・・・他の 2 個の環の炭素原子に酸素または硫黄原子が直接結合したもの[2]
- A 複素環の炭素原子に酸素が直結
- B 複素環の炭素原子に硫黄が直結
- C 複素環の炭素原子に窒素を介して置換炭化水素が直結
- D ・複素環の炭素原子に NC=異種原子が直結
- E スルホニル尿素を含有
- F ・フェニルスルホニル尿素を含有
- G ・・フェニル環に置換基が直結
- H ・・・・置換基が酸素, 硫黄
- Z その他
- 251/48 ・・・・2 個の窒素原子[2]
- 251/50 ・・・・第 3 番目の環の炭素原子にハロゲン原子が直接結合したもの[2]
- A 複素環に炭化水素基が直結
- B 複素環の炭素原子に窒素を介して置換炭化水素基が直結
- C ・置換基が異種原子に対する結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子
- D ・炭化水素基がアリール基
- E 複素環の炭素原子に窒素を介して異種原子, 又は置換基が異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が直結

Z	その他				もち, そのうち多くても 1 個がハロゲン
251/52	第 3 番目の環の炭素原子に酸素または硫黄原子が直接結合したもの[2]	F			に対する結合である炭素原子
		G			・炭化水素基がアリール基
A	複素環の炭素原子に酸素が直結				複素環の炭素原子に窒素を介して置換基が
B	複素環の炭素原子に硫黄が直結				異種原子に対する 3 個の結合をもち, そ
C	・複素環の炭素原子に硫黄を介して異種原子, 又は置換基が異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が直結	H			のうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が直結
		Z			その他
		251/72			・炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
D	複素環の炭素原子に窒素を介して置換炭化水素基が直結	253/00			異項原子として 3 個の窒素原子のみをもつ
					6 員環を含有し, C07D251/00 に属さない複素環式化合物[2]
E	・置換基が異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子	253/02			・他の環と縮合していないもの[2]
		253/04			・ 1, 2, 3-トリアジン[2]
		253/06			・ 1, 2, 4-トリアジン[2]
F	複素環の炭素原子に窒素を介して異種原子, 又は置換基が異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が直結	253/065			・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 3 個の二重結合を有するもの[5]
		253/07			・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[5]
G	スルホニル尿素含有				
Z	その他				
251/54	・ 3 個の窒素原子[2]				
251/56	・ メラミンの製造[2]	253/075			・ 3, 5 位に 2 個の異種原子[5]
251/58	・ シアナミド, ジシアナミドまたはカルシウムシアナミドからの製造[2]	253/08			・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
		253/10			・ 縮合した 1, 2, 4-トリアジン; 水素添加し縮合した 1, 2, 4-トリアジン[5]
251/60	・ 尿素または二酸化炭素とアンモニアからの製造[2]	255/00			異項原子として 3 個の窒素原子のみをもつ環を含有し, グループ C07D249/00-C07D253/00 までに属さない複素環式化合物[2]
A	触媒				
B	添加物				
C	反応パラメーター	255/02			・他の環と縮合していないもの[2]
D	反応工学的操作	255/04			・炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
E	・冷却	257/00			異項原子として 4 個の窒素原子のみをもつ環を含有する複素環式化合物[2]
F	・リサイクル				
G	・多段操作	257/02			・他の環と縮合していないもの[2]
H	装置, 材質	257/04			・ 5 員環[2]
Z	その他	A			環の炭素原子に水素, 炭化水素基, 置換炭化水素基が直結
251/62	・ メラミンの精製[2]				
251/64	・ メラミンとアルデヒドとの縮合生成物; その誘導体 (ポリ縮合物 C08G) [2]	B			・酸素または硫黄原子で置換された基
		C			・窒素原子で置換された基
		D			・異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対するものである炭素原子で置換された基
251/66	・ メラミンの窒素原子に異種原子が直接結合した誘導体[2]				
251/68	・ トリアジニルアミノスチルベン[2]	E			・環の炭素原子に炭素環が直接結合したものの
251/70	・ 他の置換メラミン[2]	F			環の炭素原子に異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対するものである炭素原子が直結
A	複素環に窒素を介して炭化水素基が直結				
B	複素環の炭素原子に窒素を介して置換炭化水素基が直結				
C	・置換基が酸素	G			・酸素原子が直結したもの
D	・置換基が窒素	H			・硫黄原子が直結したもの
E	・置換基が異種原子に対する 3 個の結合を	J			・ 無置換の硫黄原子

K	・ ・ ・ 環の窒素原子に, 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対するものである炭素原子で置換された鎖状炭化水素基が結合したものの
L	・ ・ ・ 環の窒素原子に炭素環が直接結合したものの
M	・ ・ 炭素原子で置換された硫黄原子
N	・ ・ ・ 環の窒素原子に炭素原子が直接結合したものの
P	・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対するものである炭素原子
Z	その他
257/06	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合した窒素原子をもつもの[2]
A	アシル化された窒素原子
Z	その他
257/08	・ ・ 6 員環[2]
257/10	・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
257/12	・ ・ 4 個の窒素原子をもつ 6 員環[2]
259/00	異項原子として 5 個以上の窒素原子のみをもつ環を含有する複素環式化合物[2]

異項原子として窒素原子および酸素原子のみをもつ複素環式化合物[2]

261/00	1, 2—オキサゾールまたは水素添加した 1, 2—オキサゾール環を含有する複素環式化合物[2]
261/02	・ 他の環と縮合していないもの[2]
261/04	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合をもつもの[2]
261/06	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 2 個またはそれ以上の二重結合をもつもの[2]
261/08	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合した, 水素原子, 炭化水素または置換炭化水素基のみをもつもの[2]
261/10	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
261/12	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
261/14	・ ・ ・ ・ 窒素原子[2]
261/16	・ ・ ・ ・ ・ ベンゼン—スルホンアミドイソオキサゾール[2]
261/18	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子[2]
261/20	・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]

263/00	1, 3—オキサゾールまたは水素添加した 1, 3—オキサゾール環を含有する複素環式化合物[2]
263/02	・ 他の環と縮合していないもの[2]
263/04	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合をもたないもの[2]
263/06	・ ・ ・ 酸素原子で置換された炭化水素基が環の炭素原子に結合したもの[2]
263/08	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合をもつもの[2]
263/10	・ ・ ・ 環の炭素原子に水素, 炭化水素または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]
263/12	・ ・ ・ ・ 水素原子および炭素原子のみを含有する置換基をもつもの[2]
263/14	・ ・ ・ ・ 酸素原子で置換された基をもつもの[2]
263/16	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
263/18	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
263/20	・ ・ ・ ・ ・ 2 位に結合したもの[2]
263/22	・ ・ ・ ・ ・ 環の他の炭素原子に, 水素原子または水素原子と炭素原子のみを含有する基のみが直接結合したもの[2]
263/24	・ ・ ・ ・ ・ 環の他の炭素原子に, 酸素原子で置換された炭化水素基が結合したもの[2]
263/26	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に, 異種原子またはアシル基が直接結合したもの[2]
263/28	・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
263/30	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 2 個または 3 個の二重結合をもつもの[2]
263/32	・ ・ ・ 環の炭素原子に, 水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]
263/34	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
263/36	・ ・ ・ ・ 1 個の酸素原子[2]
263/38	・ ・ ・ ・ ・ 2 位に結合したもの[2]
263/40	・ ・ ・ ・ ・ 4 位に結合したもの[2]
263/42	・ ・ ・ ・ ・ 5 位に結合したもの[2]
263/44	・ ・ ・ ・ 2 個の酸素原子[2]
263/46	・ ・ ・ ・ 硫黄原子[2]
263/48	・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
263/50	・ ・ ・ ・ ・ ベンゼン—スルホンアミドオキサゾール[2]

263/52	・炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]	265/33	・ ・ ・ ・ 3, 5 位に 2 個の酸素原子[5]
263/54	・ ・ ベンズオキサゾール; 水素添加したベンズオキサゾール[2]	265/34	・ ・ 炭素環と縮合したもの[2]
263/56	・ ・ ・ 2 位に, 水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]	265/36	・ ・ ・ 1 個の 6 員環と縮合したもの[2]
263/57	・ ・ ・ ・ アリールまたは置換アリール基[5]	265/38	・ ・ ・ 2 個の 6 員環と [b, e] —縮合したもの[2]
263/58	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が 2 位に直接結合したもの[2]	267/00	異項原子として 1 個の窒素原子と 1 個の酸素原子のみをもつ 7 員以上の環を含有する複素環式化合物[2]
263/60	・ ・ ナフトオキサゾール; 水素添加したナフトオキサゾール[2]	267/02	・ 7 員環[2]
263/62	・ ・ 1, 3—オキサゾール含有縮合環を 2 個またはそれ以上もつもの[2]	267/04	・ ・ 1, 2 位に異項原子をもつもの[2]
263/64	・ ・ ・ 6 員芳香族環またはそのような環を含有する環系を有する鎖により 2, 2' 位で結合しているもの[5]	267/06	・ ・ 1, 3 位に異項原子をもつもの[2]
265/00	異項原子として 1 個の窒素原子と 1 個の酸素原子のみをもつ 6 員環を含有する複素環式化合物[2]	267/08	・ ・ 1, 4 位に異項原子をもつもの[2]
注		267/10	・ ・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]
環の炭素原子に水素原子のみが直接結合するモルホリンは, グループ 295/00 に分類する。[2]		267/12	・ ・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
265/02	・ 1, 2—オキサジン; 水素添加した 1, 2—オキサジン[2]	267/14	・ ・ ・ ・ 1 個の 6 員環と縮合したもの[2]
265/04	・ 1, 3—オキサジン; 水素添加した 1, 3—オキサジン[2]	267/16	・ ・ ・ ・ 2 個の 6 員環と縮合したもの[2]
265/06	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]	267/18	・ ・ ・ ・ ・ [b, e] —縮合[2]
265/08	・ ・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合をもつもの[2]	267/20	・ ・ ・ ・ ・ [b, f] —縮合[2]
265/10	・ ・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合した酸素原子をもつもの[2]	267/22	・ 8 員環[2]
265/12	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]	269/00	異項原子として 1 個の窒素原子と 1 個の酸素原子のみをもつ環を含有し, C07D261/00-C07D267/00 までの 2 以上のメイングループに一致する複素環式化合物[2]
265/14	・ ・ ・ 1 個の 6 員環と縮合したもの[2]	269/02	・ 1, 3 位に異項原子をもつもの[2]
265/16	・ ・ ・ ・ 2 位および 4 位に水素原子または炭素原子のみが直接結合したもの[2]	271/00	異項原子として 2 個の窒素原子と 1 個の酸素原子のみをもつ 5 員環を含有する複素環式化合物[2]
265/18	・ ・ ・ ・ 2 位に異種原子が直接結合したもの[2]	271/02	・ 他の環と縮合していないもの[2]
265/20	・ ・ ・ ・ 4 位に異種原子が直接結合したもの[2]	271/04	・ ・ 1, 2, 3—オキサジアゾール; 水素添加した 1, 2, 3—オキサジアゾール[2]
265/22	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]	271/06	・ ・ 1, 2, 4—オキサジアゾール; 水素添加した 1, 2, 4—オキサジアゾール[2]
265/24	・ ・ ・ ・ 2 位および 4 位に異種原子が直接結合したもの[2]	271/07	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合した酸素, 硫黄またはニトロ基の一部でない窒素原子をもつもの[5]
265/26	・ ・ ・ ・ ・ 2 個の酸素原子, 例. イサト酸無水物[2]	271/08	・ ・ 1, 2, 5—オキサジアゾール; 水素添加した 1, 2, 5—オキサジアゾール[2]
265/28	・ 1, 4—オキサジン; 水素添加した 1, 4—オキサジン[2]	271/10	・ ・ 1, 3, 4—オキサジアゾール; 水素添加した 1, 3, 4—オキサジアゾール[2]
265/30	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]	271/107	・ ・ ・ 2, 5 位に結合した 2 個のアリールまたは置換アリール基をもつもの[5]
265/32	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合した酸素原子をもつもの[2]	271/113	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合した酸素, 硫黄またはニトロ基の一部でない窒素原子をもつもの[5]
		271/12	・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
		273/00	異項原子として窒素原子と酸素原子のみをもつ環を含有し, グループ C07D261/00-C07D271/00 までに属さない複素環式化合物[2]
		273/01	・ 1 個の窒素原子をもつもの[3]
		273/02	・ 2 個の窒素原子および 1 個の酸素原子を

- もつもの[2]
 273/04 ・ ・ 6 員環[2]
 273/06 ・ ・ 7 員環[2]
 273/08 ・ 2 個の窒素原子および 2 個以上の酸素原子をもつもの[3]

異項原子として窒素原子と硫黄原子のみをもつ複素環式化合物[2]

- 275/00 1, 2-チアゾールまたは水素添加した 1, 2-チアゾール環を含有する複素環式化合物[2]
 275/02 ・ 他の環と縮合していないもの[2]
 275/03 ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基が環の炭素原子に直接結合したもの[5]
 275/04 ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
 275/06 ・ ・ 環の硫黄原子に異種原子が直接結合したもの[2]
 277/00 1, 3-チアゾールまたは水素添加した 1, 3-チアゾール環を含有する複素環式化合物[2]
 277/02 ・ 他の環と縮合していないもの[2]
 277/04 ・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合をもたないもの[2]
 277/06 ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
 277/08 ・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合をもつもの[2]
 277/10 ・ ・ ・ 環の炭素原子に, 水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]
 277/12 ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
 277/14 ・ ・ ・ 酸素原子[2]
 277/16 ・ ・ ・ 硫黄原子[2]
 277/18 ・ ・ ・ 窒素原子[2]
 277/20 ・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 2 個または 3 個の二重結合をもつもの[2]
 277/22 ・ ・ ・ 環の炭素原子に, 水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]
 277/24 ・ ・ ・ 酸素原子で置換された基[2]

- 277/26 ・ ・ ・ 硫黄原子で置換された基[2]
 277/28 ・ ・ ・ 窒素原子で置換された基[2]
 277/30 ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, で置換された基[2]
 277/32 ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
 277/34 ・ ・ ・ 酸素原子[2]
 277/36 ・ ・ ・ 硫黄原子[2]
 277/38 ・ ・ ・ 窒素原子[2]
 277/40 ・ ・ ・ ・ 非置換のアミノまたはイミノ基[2]
 277/42 ・ ・ ・ ・ 炭化水素または置換炭化水素基で置換されたアミノまたはイミノ基[2]
 277/44 ・ ・ ・ ・ アシル化されたアミノまたはイミノ基[2]
 277/46 ・ ・ ・ ・ ・ カルボン酸, またはその硫黄または窒素類似体によるもの[2]
 277/48 ・ ・ ・ ・ ・ 炭酸, またはその硫黄または窒素類似体から誘導された基によるもの, 例. カルボニルグアニジン[2]
 277/50 ・ ・ ・ ・ 異種原子と結合した窒素原子[2]
 277/52 ・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子に結合したもの, 例. スルホンアミド[2]
 277/54 ・ ・ ・ 窒素原子, および酸素または硫黄のいずれかの原子[2]
 277/56 ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子[2]
 277/58 ・ ・ ・ ニトロ基[2]
 277/587 ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, で置換された脂肪族炭化水素基が環の炭素原子に直接結合したものの, そしてその脂肪族基は環からみてアルファ位が異種原子で置換されている,

$$\begin{array}{c} \text{---N} \\ \text{#} \text{ #} \text{C} \text{---}(\text{CH}_2)_m \text{---C} \text{---} \\ \text{S} \quad \text{Z} \end{array}$$

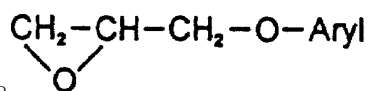
 例. 図において $m \geq 0$, Z は単結合または二重結合の異種原子を示す[5]
 277/593 ・ ・ ・ Z が二重結合の酸素または二重結合の窒素であり, その窒素は置換されてもよいオキシイミノ基の一部であるもの[5]
 277/60 ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
 277/62 ・ ・ ベンゾチアゾール[2]

277/64	・ ・ ・ 2 位に炭化水素基または置換炭化水素基のみが結合したもの[2]				したもの[2]
277/66	・ ・ ・ ・ 2 位に芳香環または環系が直接結合したもの[2]	279/32	・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に異種原子が直接結合したもの[2]		
277/68	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が 2 位に直接結合したもの[2]	279/34	・ ・ ・ ・ 環の硫黄原子に異種原子が直接結合したもの[2]		
277/70	・ ・ ・ ・ 硫黄原子[2]	279/36	・ ・ ・ [b, e] — 結合したものであって少なくとも 1 方が縮合ベンゼン環系であるもの[2]		
277/72	・ ・ ・ ・ 2—メルカプトベンゾチアゾール[2]	281/00	異項原子として 1 個の窒素原子と 1 個の硫黄原子のみをもつ 7 員以上の環を含有する複素環式化合物[2]		
277/74	・ ・ ・ ・ ・ 炭素原子で置換された硫黄原子[2]	281/02	・ 7 員環[2]		
277/76	・ ・ ・ ・ ・ 第 2 番目の異種原子と結合した硫黄原子[2]	281/04	・ ・ 1, 4 位に異項原子をもつもの[2]		
277/78	・ ・ ・ ・ ・ 第 2 番目の硫黄原子と結合したもの[2]	281/06	・ ・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]		
277/80	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子と結合したもの[2]	281/08	・ ・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]		
277/82	・ ・ ・ ・ 窒素原子[2]	281/10	・ ・ ・ ・ 6 員環と縮合したもの[2]		
277/84	・ ・ ナフトチアゾール[2]	C	ベンゾ [b] チアゼピン; その水素化物		
279/00	異項原子として 1 個の窒素原子と 1 個の硫黄原子のみをもつ 6 員環を含有する複素環式化合物[2]	E	・ 3—ヒドロキシベンゾ [b] チアゼピン—4—オン; その誘導体; その水素化物; 例, ジルチアゼム		
注		Z	その他		
環の炭素原子に水素原子のみが結合したチオモルホリンは, グループ 295/00 に分類する。[2]		281/12	・ ・ ・ ・ 2 個の 6 員環と縮合したもの[2]		
279/02	・ 1, 2—チアジン; 水素添加した 1, 2—チアジン[2]	281/14	・ ・ ・ ・ ・ [b, e] — 縮合したもの[2]		
279/04	・ 1, 3—チアジン; 水素添加した 1, 3—チアジン[2]	281/16	・ ・ ・ ・ ・ [b, f] — 縮合したもの[2]		
279/06	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]	281/18	・ 8 員環[2]		
279/08	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]	283/00	異項原子として 1 個の窒素原子と 1 個の硫黄原子のみをもつ環を含有し, C07D275/00—C07D281/00 までの 2 以上のメイングループに一致する複素環式化合物[2]		
279/10	・ 1, 4—チアジン; 水素添加した 1, 4—チアジン[2]	283/02	・ 1, 3 位に異項原子をもつもの[2]		
279/12	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]	285/00	異項原子として窒素原子と硫黄原子のみをもつ環を含有し, グループ C07D275/00—C07D283/00 までに属さない複素環式化合物[2]		
279/14	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]	285/01	・ 5 員環[5]		
279/16	・ ・ ・ 1 個の 6 員環と縮合したもの[2]	285/02	・ ・ チアジアゾール; 水素添加したチアジアゾール[2, 5]		
279/18	・ ・ ・ 2 個の 6 員環と [b, e] — 縮合したもの[2]	285/04	・ ・ ・ 他の環と縮合していないもの[2, 5]		
279/20	・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に水素原子が直接結合したもの[2]	285/06	・ ・ ・ ・ 1, 2, 3—チアジアゾール; 水素添加した 1, 2, 3—チアジアゾール[2, 5]		
279/22	・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に炭素原子が直接結合したもの[2]	285/08	・ ・ ・ ・ 1, 2, 4—チアジアゾール; 水素添加した 1, 2, 4—チアジアゾール[2, 5]		
279/24	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子に, アミノ基で置換された炭化水素基が結合したもの[2]	285/10	・ ・ ・ ・ 1, 2, 5—チアジアゾール; 水素添加した 1, 2, 5—チアジアゾール[2, 5]		
279/26	・ ・ ・ ・ ・ 環系に他の置換基をもたないもの[2]	285/12	・ ・ ・ ・ 1, 3, 4—チアジアゾール; 水素添加した 1, 3, 4—チアジアゾール[2, 5]		
279/28	・ ・ ・ ・ ・ 環系に他の置換基をもつもの[2]	100	・ ・ ・ ・ ・ 水素原子, 置換又は非置換の炭化水素基が, 環の炭素原子に直接結合したもの		
279/30	・ ・ ・ ・ ・ 環の窒素原子にアシル基が結合	200	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子, 又は異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個		

	がハロゲンに対する結合である炭素原子が、環の炭素原子に直接結合したもの(ニトロ基の一部でない窒素原子 C07D285/135, 酸素原子 C07D285/13, 硫黄原子 C07D285/125)		
210	・ ・ ・ ・ ・ ニトロ基	293/02	または含有しない化合物[2]
285/125	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子, 硫黄原子またはニトロ基の一部でない窒素原子が環の炭素原子に直接結合したもの[5]	293/04	・ 他の環と縮合していないもの[2]
285/13	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子[5]	293/06	・ ・ 5 員環[2]
285/135	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子[5]	293/08	・ ・ ・ セレナゾール; 水素添加したセレナゾール[2]
285/14	・ ・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2, 5]	293/10	・ ・ 6 員環[2]
285/15	・ 6 員環[5]	293/12	・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
285/16	・ チアジアジン; 水素添加したチアジアジン[2, 5]	295/00	・ ・ セレナゾール; 水素添加したセレナゾール[2]
285/18	・ ・ ・ 1, 2, 4-チアジアジン; 水素添加した 1, 2, 4-チアジアジン[2, 5]	295/00	環の炭素原子に水素原子のみが直接結合した, 少なくとも 5 員環のポリメチレンーイミン環, 3-アザビシクロ [3. 2. 2] ノナン, ピペラジン, モルホリンまたはチオモルホリン環を含有する複素環式化合物[2]
285/20	・ ・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2, 5]	295/02	・ 異項原子以外に水素および炭素原子のみを含有するもの[2]
285/22	・ ・ ・ ・ ・ 1 個の 6 員環と縮合したもの[2, 5]	295/023	・ ・ 製造; 分離; 安定化; 添加剤の使用[5]
285/24	・ ・ ・ ・ ・ 環の硫黄原子に酸素原子が直接結合したもの[2, 5]	295/027	・ ・ 1 個の複素環のみを含有するもの[5]
285/26	・ ・ ・ ・ ・ 6 位または 7 位にスルファモイル基または置換スルファモイル基が置換したもの[2, 5]	295/03	・ ・ ・ 環の窒素原子に非環式炭素原子が直接結合したもの[5]
285/28	・ ・ ・ ・ ・ 3 位に, 水素原子または水素原子と炭素原子のみを含有する基のみが直接結合したもの[2, 5]	295/033	・ ・ ・ 環の窒素原子に炭素環が直接結合したもの[5]
285/30	・ ・ ・ ・ ・ 3 位に, 異種原子で置換された炭化水素基が結合したもの[2, 5]	295/037	・ ・ 環の窒素原子に四級化されたもの[5]
285/32	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が 3 位に直接結合したもの[2, 5]	295/04	・ 環の窒素原子に, 置換された炭化水素基が結合したもの[2]
285/34	・ ・ ・ 1, 3, 5-チアジアジン; 水素添加した 1, 3, 5-チアジアジン[2, 5]	295/06	・ ・ ハロゲン原子またはニトロ基で置換されたもの[2]
285/36	・ 7 員環[2]	295/067	・ ・ ・ 環の窒素原子および置換基が炭素環によって中断されていない同じ炭素鎖に結合したもの[5]
285/38	・ 8 員環[2]	295/073	・ ・ ・ 環の窒素原子および置換基が炭素環によりまたは炭素環で中断された炭素鎖により分離されたもの[5]
		295/08	・ ・ 単結合の酸素または硫黄原子で置換されたもの[2]
		295/084	・ ・ ・ 環の窒素原子および酸素または硫黄原子が炭素環によって中断されていない同じ炭素鎖に結合したもの[5]
		295/088	・ ・ ・ 非環式飽和鎖に結合したもの[5]
		295/092	・ ・ ・ 鎖に結合した芳香族基を有するもの[5]
		295/096	・ ・ ・ 環の窒素原子および酸素または硫黄原子が炭素環によりまたは炭素環で中断された炭素鎖により分離されたもの[5]
291/00	異項原子として窒素, 酸素および硫黄原子のみをもつ環を含有する複素環式化合物[2]	295/10	・ ・ 二重結合の酸素または硫黄原子で置換されたもの[2]
291/02	・ 他の環と縮合していないもの[2]	295/104	・ ・ ・ 環の窒素原子および二重結合の酸素または硫黄原子が炭素環によって中断されていない同じ炭素鎖に結合したもの[5]
291/04	・ ・ 5 員環[2]	295/108	・ ・ ・ 非環式飽和鎖に結合したもの[5]
291/06	・ ・ 6 員環[2]	295/112	・ ・ ・ 環の窒素原子および二重結合の酸素

	または硫黄原子が炭素環によりまたは炭素環で中断された炭素鎖により分離されたもの[5]	295/32	・・・カルボン酸または炭酸,あるいはそれらの窒素または硫黄類似体でアシル化されたもの[5]
295/116	・・・炭素環に直接結合した二重結合の酸素または硫黄原子を有するもの[5]	<u>異項原子として, 酸素原子を含有し, 硫黄, セレンまたはテルル原子を含有または含有しない複素環式化合物[2]</u>	
295/12	・・・単結合または二重結合の窒素原子で置換されたもの(ニトロ基 C07D295/06) [2]	301/00	オキシランの製造[2]
295/125	・・・環の窒素原子および置換窒素原子が炭素環によって中断されていない同じ炭素鎖に結合したもの[5]	301/02	・・・オキシラン環の合成[2]
295/13	・・・非環式飽和鎖に結合したもの[5]	301/03	・・・不飽和化合物の, または不飽和および飽和化合物混合物の酸化によるもの[3]
295/135	・・・環の窒素原子および置換窒素原子が炭素環によりまたは炭素環で中断された炭素鎖により分離されたもの[5]	301/04	・・・空気または分子状酸素を用いるもの[2, 3]
295/14	・・・異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, で置換されたもの[2]	301/06	・・・液相で行なうもの[2, 3]
295/145	・・・環の窒素原子および異種原子に対する 3 個の結合をもつ炭素原子が, 炭素環によって中断されていない同じ炭素鎖に結合したもの[5]	301/08	・・・気相で行なうもの[2, 3]
295/15	・・・非環式飽和鎖に結合したもの[5]	301/10	・・・銀または金を含有する触媒を用いるもの[2, 3]
295/155	・・・環の窒素原子および異種原子に対する 3 個の結合をもつ炭素原子が, 炭素環によりまたは炭素環で中断された炭素鎖により分離されたもの[5]	301/12	・・・過酸化水素, または無機過酸化物または無機過酸を用いるもの[2, 3]
295/16	・・・環の窒素原子がアシル化されたもの[2]	301/14	・・・有機過酸, またはその塩, その無水物またはそのエステルを用いるもの[2, 3]
295/18	・・・カルボン酸またはその硫黄もしくは窒素類似体から誘導された基によるアシル化物[2]	301/16	・・・その場で形成した有機過酸またはその塩, その無水物またはそのエステルによる酸化, 例. カルボン酸および過酸化水素とから形成したものによる。[2, 3]
295/182	・・・カルボン酸から誘導された基[5]	301/18	・・・多塩基カルボン酸からのもの[2, 3]
295/185	・・・脂肪族カルボン酸から誘導された基[5]	301/19	・・・有機ヒドロパーオキシドを用いるもの[3]
295/192	・・・芳香族カルボン酸から誘導された基[5]	301/22	・・・空気または分子状酸素を用いた飽和化合物の酸化によるもの(不飽和化合物と飽和化合物の混合物の酸化 C07D301/04) [2]
295/194	・・・チオカルボン酸またはチオノカルボン酸から誘導された基[5]	301/24	・・・Hal—C—C—OY 基を含有する化合物から Hal—Y を除去することによるもの[2]
295/195	・・・カルボン酸の窒素類似体から誘導された基[5]	301/26	・・・Y が水素であるもの[2]
295/20	・・・炭酸またはその硫黄または窒素類似体から誘導された基によるもの[2]	301/27	・・・活性水素をもつ化合物とエピハロヒドリンまたはハロヒドリンとの縮合(高分子化合物 C08) [3]
295/205	・・・炭酸から誘導された基[5]	301/28	・・・水酸基との反応によるもの[2, 3]
295/21	・・・炭酸の硫黄類似体から誘導された基[5]	301/30	・・・カルボキシ基との反応によるもの[2, 3]
295/215	・・・炭酸の窒素類似体から誘導された基[5]	301/32	・・・分離; 精製[2]
295/22	・・・環の窒素原子に異種原子が直接結合したもの[2]	301/36	・・・添加剤の使用, 例. 安定化のためのもの[3]
295/24	・・・酸素原子[5]	303/00	異項原子として 1 個の酸素原子のみをもつ 3 員環を含有する化合物[2]
295/26	・・・硫黄原子[5]	303/02	・・・オキシラン環を含有する化合物[2]
295/28	・・・窒素原子[5]	303/04	・・・環の酸素原子以外に水素および炭素原子のみを含有するもの[2]
295/30	・・・アシル化されないもの[5]	303/06	・・・オキシラン環が 3 またはそれ以上の関連する環をもつ炭素環系と縮合しているもの[2]

- 303/08 ・・ハロゲン原子, ニトロ基またはニトロソ基で置換された炭化水素基をもつもの[2]
- 303/10 ・・・オキシラン環が 3 またはそれ以上の関連する環をもつ炭素環系と縮合しているもの[2]
- 303/12 ・・単結合または二重結合で酸素原子が置換した炭化水素基をもつもの[2]
- 303/14 ・・・遊離の水酸基によるもの[2]
- 303/16 ・・・エステル化された水酸基によるもの[2]
- 303/17 ・・・・3 個またはそれ以上の関連する環を有する炭素環系と縮合したオキシラン環をもつもの[3]
- 303/18 ・・・エーテル化された水酸基によるもの[2]
- 303/20 ・・・・オキシラン環を含有しないヒドロキシ化合物とのエーテル[2]
- 303/22 ・・・・・モノヒドロキシ化合物とのエーテル[2]
- 303/23 ・・・・・・6 員芳香環に結合する 1 個のヒドロキシ基をもつオキシラニルメチルエーテル化合物, そのオキシラニルメチル基は更には置換されていない, すなわ



ち

[5]

- 303/24 ・・・・・ポリヒドロキシ化合物とのエーテル[2]
- 303/26 ・・・・・・1 またはそれ以上の遊離水酸基をもつもの[2]
- 303/27 ・・・・・・すべての水酸基がオキシランをもつ化合物でエーテル化されたもの[3]
- 303/28 ・・・・オキシラン環を含有するヒドロキシ化合物とのエーテル[2]
- 303/30 ・・・・・全ての水酸基がオキシラン—含有ヒドロキシ化合物とエーテル化しているオキシラン—含有ポリヒドロキシ化合物とのエーテル[2]
- 303/31 ・・・・オキシラン環が 3 個またはそれ以上の関連する環をもつ炭素環系と縮合しているもの[3]
- 303/32 ・・・アルデヒドまたはケトン基によるもの[2]
- 303/34 ・・硫黄, セレンまたはテルル原子が置換した炭化水素基をもつもの[2]
- 303/36 ・・窒素原子が置換した炭化水素基をもつもの (ニトロ, ニトロソ基 C07D303/08) [2]
- 303/38 ・・異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまた

はニトリル基, で置換された炭化水素基をもつもの[2]

- 303/40 ・・・エステル基によるもの[2]
- 303/42 ・・・・7 個またはそれ以上の炭素鎖をもつ非環式化合物, 例. エポキシ化油脂[2]
- 303/44 ・・・・オキシラン含有ヒドロキシ化合物でエステル化されたもの[2]
- 303/46 ・・・アミドまたはニトリル基[2]
- 303/48 ・・異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもちそのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子が環の炭素原子に直接結合したもの, 例. エステル, ニトリル基[3]
- 305/00 異項原子として 1 個の酸素原子のみをもつ 4 員環を含有する複素環式化合物[2]
- 305/02 ・他の環と縮合していないもの[2]
- 305/04 ・・環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合をもたないもの[2]
- 305/06 ・・・環の原子に, 水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]
- 305/08 ・・・異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
- 305/10 ・・環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個またはそれ以上の二重結合をもつもの[2]
- 305/12 ・・・β-ラクトン[2]
- 305/14 ・炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
- 307/00 異項原子として 1 個の酸素原子のみをもつ 5 員環を含有する複素環式化合物[2]
- 307/02 ・他の環と縮合していないもの[2]
- 307/04 ・・環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合をもたないもの[2]
- 307/06 ・・・環の炭素原子に, 水素原子または水素と炭素原子のみを含有する基のみが直接結合したもの[2]
- 307/08 ・・・・テトラヒドロフランの製造[2]
- 307/10 ・・・環の炭素原子に結合し, 置換された炭化水素基を有するもの[2]
- 307/12 ・・・・酸素原子で置換された基[2]
- 307/14 ・・・・ニトロ基の一部でない窒素原子で置換された基[2]
- 307/16 ・・・・異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, で置換された基[2]
- 307/18 ・・・異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭

	素原子に直接結合したもの[2]		[2]
307/20	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]	307/48	・ ・ ・ ・ ・ フルフラール[2]
307/22	・ ・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子[2]	307/50	・ ・ ・ ・ ・ ・ 天然物からの製造[2]
307/24	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子[2]	307/52	・ ・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子で置換された基[2]
307/26	・ ・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合をもつもの[2]	307/54	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、で置換された基[2]
307/28	・ ・ ・ 環の炭素原子に、水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]	307/56	・ ・ ・ 異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
307/30	・ ・ ・ 異種原子、または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステルまたはニトリル基、が環の炭素原子に直接結合したもの[2]	307/58	・ ・ ・ ・ 1 個の酸素原子、例. ブテノリド[2]
307/32	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]	307/60	・ ・ ・ ・ 2 個の酸素原子、例. コハク酸無水物[2]
500	・ ・ ・ ・ ・ 3 位に二重結合の酸素原子が結合したもの	A	無水マレイン酸の製造法
307/33	・ ・ ・ ・ ・ 2 位、に酸素原子がそのケト型または置換されていないエノール型で結合したもの[5]	B	・ 炭化水素の酸化によるもの
100	・ ・ ・ ・ ・ ・ 環の他の炭素原子に水素原子または炭化水素基のみが結合したもの	E	・ マレイン酸の脱水によるもの
150	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ γ-ブチロラク톤の製造	F	・ 分離;精製
200	・ ・ ・ ・ ・ ・ 環の他の炭素原子に異種原子で置換された炭化水素基が結合したもの	Z	その他のもの
210	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ハロゲン原子で置換された基	307/62	・ ・ ・ ・ 3 個の酸素原子、例. アスコルビン酸[2]
300	・ ・ ・ ・ ・ ・ 環の他の炭素原子に異種原子またはカルボキシル基若くはその反応性誘導体基が直接結合したもの	307/64	・ ・ ・ ・ 硫黄原子[2]
310	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ハロゲン原子	307/66	・ ・ ・ ・ 窒素原子[2]
320	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子	307/68	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンである炭素原子[2]
330	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子	307/70	・ ・ ・ ・ ・ ニトロ基[2]
335	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 糖酸のラクトン	307/71	・ ・ ・ ・ ・ 5 位に結合したもの[2]
340	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ カルボキシル基;その誘導体	307/72	・ ・ ・ ・ ・ 2 位に、窒素含有基で置換された炭化水素基が結合したもの[2]
307/34	・ ・ 環原子相互間または環原子間と非環原子間に 2 個または 3 個の二重結合をもつもの[2]	307/73	・ ・ ・ ・ ・ ・ アミノまたはイミノまたは置換アミノまたは置換イミノ基によるもの[2]
307/36	・ ・ ・ 環の炭素原子に水素原子または水素と炭素原子のみを含有する基のみが直接結合したもの[2]	307/74	・ ・ ・ ・ ・ ・ ヒドラジノまたはヒドラゾノあるいはその置換体によるもの[2]
307/38	・ ・ ・ 環の炭素原子に結合し、置換された炭化水素基を有するもの[2]	307/75	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ヒドラジノまたはヒドラゾノ基に直接結合するカルボン酸アシル基またはその硫黄もしくは窒素類似体をもつもの、例. ヒドラジド[2]
307/40	・ ・ ・ ・ 酸素原子で置換された基[2]	307/76	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ヒドラジノまたはヒドラゾノ基に直接結合する炭酸アシル基またはその硫黄もしくは窒素類似体をもつもの、例. セミカルバジド[2, 3]
307/42	・ ・ ・ ・ ・ 単結合の酸素原子[2]	307/77	・ 炭素環または炭素環系とオルトーまたはペリー縮合したもの[2]
307/44	・ ・ ・ ・ ・ ・ フルフリルアルコール[2]	307/78	・ ・ ベンゾ [b] フラン;水素添加したベンゾ [b] フラン[2]
307/45	・ ・ ・ ・ ・ ・ シクロプロパンを含有するカルボン酸アシル基でアシル化された酸素原子、例. 菊酸エステル[3]	307/79	・ ・ ・ 複素環の炭素原子に、水素原子、炭化水素基または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]
307/46	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の酸素原子、または同一炭素原子へ単結合した 2 個の酸素原子		

307/80	・ ・ ・ 酸素原子で置換された基[2]		
307/81	・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子で置換された基[2]		
307/82	・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が複素環の炭素原子に直接結合したもの[2]	309/10	・ ・ ・ 酸素原子[2]
		309/12	・ ・ ・ 環の炭素原子に水素原子および 1 個の酸素原子のみが直接結合したもの, 例. テトラヒドロピラニルエーテル[2]
307/83	・ ・ ・ 酸素原子[2]	309/14	・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
307/84	・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子[2]	309/16	・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 1 個の二重結合をもつもの[2]
307/85	・ ・ ・ ・ 2 位に結合したもの[2]	309/18	・ ・ 環の異種原子以外に水素原子および炭素原子のみを含有するもの[2]
307/86	・ ・ ・ 7 位に結合した酸素原子をもつもの[2]	309/20	・ ・ 環の炭素原子に水素原子および置換炭化水素基が直接結合したもの[2]
307/87	・ ・ ベンゾ [c] フラン; 水素添加したベンゾ [c] フラン[2]	309/22	・ ・ ・ 酸素原子で置換された基[2]
307/88	・ ・ ・ 1 位または 3 位に直接結合した 1 個の酸素原子をもつもの[2]	309/24	・ ・ ・ メチロール基[2]
307/885	・ ・ ・ 3, 3-ジフェニルフタリド[5]	309/26	・ ・ ・ カルボキシアルデヒド基[2]
307/89	・ ・ ・ 1 位および 3 位に直接結合した 2 個の酸素原子をもつもの[2]	309/28	・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]
A	無水フタル酸の製造法	309/30	・ ・ ・ 酸素原子, 例. δ -ラクトン[2]
B	炭化水素の液相酸化によるもの	C	二重結合の酸素原子
C	炭化水素の気相酸化によるもの	D	・ 2 位に結合したもの [ラクトン]
D	分離; 精製	R	・ ・ 4 位に直接結合する酸素原子を持ち, かつ, 芳香脂肪族基が 6 位に結合したもの
Z	その他のもの	Z	その他のもの
307/90	・ ・ ・ 1 位に酸素原子および 3 位に窒素原子をもつもの, またはその逆のもの[2]	309/32	・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 2 個の二重結合をもつもの[2]
307/91	・ ・ ジベンゾフラン; 水素添加したジベンゾフラン[2]	309/34	・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に 3 個またはそれ以上の二重結合をもつもの[2]
307/92	・ ・ ナフトフラン; 水素添加したナフトフラン[2]	309/36	・ ・ 環の炭素原子に酸素原子が直接結合したもの[2]
307/93	・ ・ 6 員環以外の環と縮合したもの[2]	309/38	・ ・ ・ 2 位または 4 位における 1 個の酸素原子, 例. ピロン[2]
307/935	・ ・ ・ 他の環と縮合していないシクロペンタ [b] フランまたは水素添加したシクロペンタ [b] フラン[3]	309/40	・ ・ ・ 3 位および 4 位の結合した酸素原子, 例. マルトール[2]
307/937	・ ・ ・ 2 位に直接結合した炭化水素基または置換炭素水素基をもつもの, 例. プロスタサイクリン[5]	311/00	異項原子として 1 個の酸素原子のみをもつ 6 員環を含有し, 他の環と縮合した複素環式化合物[2]
307/94	・ 炭素環または炭素環系とスピロー縮合したもの, 例. グリセオフルビン[2]	311/02	・ 炭素環または炭素環系とオルトーまたはペリー縮合したもの[2]
309/00	異項原子として 1 個の酸素原子のみをもつ 6 員環を含有し, 他の環と縮合していない複素環式化合物[2]	311/04	・ ・ 炭素環が水素添加されていないベンゾ [b] ピラン[2]
309/02	・ 環原子相互間または環原子と非環原子間に二重結合をもたないもの[2]	311/06	・ ・ ・ 2 位に酸素または硫黄原子が直接結合したもの[2]
309/04	・ ・ 環の炭素原子に, 水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]	311/08	・ ・ ・ 複素環が水素添加されていないもの[2]
309/06	・ ・ ・ 酸素原子で置換された基[2]	311/10	・ ・ ・ ・ 非置換のもの[2]
309/08	・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個が	311/12	・ ・ ・ ・ 3 位が置換され, 7 位が非置換のもの[2]

311/14	・ ・ ・ ・ 6 位が置換され, 7 位が非置換のもの[2]		対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が 2 位に直接結合したものの[2]
311/16	・ ・ ・ ・ 7 位が置換されたもの[2]		
101	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子が 7 位に直接結合したものの	311/68	・ ・ ・ ・ 4 位に窒素原子が直接結合したものの[2]
311/18	・ ・ ・ ・ 3 位または 7 位以外が置換されたもの[2]	311/70	・ ・ ・ ・ 2 位に 2 個の炭化水素基が結合し, 6 位に炭素および水素以外の成分をもつものの[2]
311/20	・ ・ ・ ・ 複素環が水素添加されたもの[2]	311/72	・ ・ ・ ・ 2 位に少なくとも 1 個のメチル基をもち, 6 位に酸素原子をもつ 3, 4—ジヒドロ誘導体, 例. トコフェロール[2]
311/22	・ ・ ・ 4 位に酸素または硫黄原子が直接結合したものの[2]	101	・ ・ ・ ・ ・ 6 位の酸素原子が遊離水酸基であるもの
311/24	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が 2 位の位置に直接結合したものの[2]	102	・ ・ ・ ・ ・ 6 位の酸素原子が置換水酸基であるもの
311/26	・ ・ ・ ・ 2 位または 3 位に芳香環が結合したものの[2]	103	・ ・ ・ ・ ・ 分離, 精製
311/28	・ ・ ・ ・ 2 位のみに芳香環が結合したものの[2]	311/74	・ ・ 炭素環が水素添加されているベンゾ [b] ピラン[2]
311/30	・ ・ ・ ・ ・ 複素環が水素添加されていないもの, 例. フラボン[2]	311/76	・ ・ ベンゾ [c] ピラン[2]
311/32	・ ・ ・ ・ ・ 2, 3—ジヒドロ誘導体, 例. フラバノン[2]	311/78	・ ・ 3 個またはそれ以上の関連する環をもつ環系[2]
311/34	・ ・ ・ ・ 3 位のみに芳香環が結合したものの[2]	311/80	・ ・ ・ ジベンゾピラン; 水素添加したジベンゾピラン[2]
311/36	・ ・ ・ ・ ・ 複素環が水素添加されていないもの, 例. イソフラボン[2]	311/82	・ ・ ・ ・ キサンテン[2]
311/38	・ ・ ・ ・ ・ 2, 3—ジヒドロ誘導体, 例. イソフラバノン[2]	311/84	・ ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が 9 位に直接結合したものの[2]
311/40	・ ・ ・ ・ ・ 分離, 例. 天然物からの; 精製[2]	311/86	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子, 例. キサントン[2]
311/42	・ ・ ・ 2 位および 4 位に酸素または硫黄原子をもつものの[2]	311/88	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子[2]
311/44	・ ・ ・ 3 位に少なくとも 1 個の水素原子をもつものの[2]	311/90	・ ・ ・ ・ 9 位に, アミノ基で置換された炭化水素基が直接結合したものの[2]
311/46	・ ・ ・ ・ 炭素環が非置換のもの[2]	311/92	・ ・ ・ ナフトピラン; 水素添加したナフトピラン[2]
311/48	・ ・ ・ ・ ・ 炭素鎖により結合された 2 個のベンゾピラン基をもつものの[2]	101	・ ・ ・ ・ オルト縮合
311/50	・ ・ ・ ・ ・ 3 位に炭素および水素以外の成分をもつものの[2]	102	・ ・ ・ ・ ペリ縮合
311/52	・ ・ ・ ・ ・ エノール—エステルまたは—エーテル, またはそれらの硫黄類似体[2]	311/94	・ ・ 6 員環以外の環またはこのような環を含有する環系と縮合したものの[2, 5]
311/54	・ ・ ・ ・ 炭素環が置換されているもの[2]	101	・ ・ ・ 5 員環と縮合
311/56	・ ・ ・ 3 位に水素原子をもたないもの[2]	311/96	・ 炭素環または炭素環系とスピロ—縮合したものの[2]
311/58	・ ・ ・ 2 位または 4 位に酸素または硫黄以外の原子をもつものの[2]	313/00	異項原子として 1 個の酸素原子のみをもつ 7 員以上の環を含有する複素環式化合物[2]
311/60	・ ・ ・ 2 位にアリアル基が結合したものの[2]	313/02	・ 7 員環[2]
311/62	・ ・ ・ ・ 3 位に酸素原子が直接結合したものの, 例. アントシアニン[2]	313/04	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]
311/64	・ ・ ・ 8 位に酸素原子が直接結合したものの[2]	313/06	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したものの[2]
311/66	・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに	313/08	・ ・ ・ 1 個の 6 員環と縮合したものの[2]
		313/10	・ ・ ・ 2 個の 6 員環と縮合したものの[2]
		313/12	・ ・ ・ [b, e] —縮合したものの[2]
		313/14	・ ・ ・ [b, f] —縮合したものの[2]

C 0 7 D

313/16	・ 8 員環[2]	317/48	・ ・ ・ ・ 複素環上が非置換のメチレンジオキシベンゼンまたは水素添加したメチレンジオキシベンゼン[2]
313/18	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]	317/50	・ ・ ・ ・ ・ 炭素環の原子に, 水素原子, 炭化水素基または置換炭化水素基のみが直接結合したもの[2]
313/20	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]	317/52	・ ・ ・ ・ ・ ハロゲン原子またはニトロ基で置換された基[2]
315/00	異項原子として 1 個の酸素原子のみをもつ環を含有し, C07D303/00-C07D313/00 までの 2 以上のメイングループに一致する複素環式化合物[2]	317/54	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子で置換された基[2]
317/00	異項原子として 2 個の酸素原子のみをもつ 5 員環を含有する複素環式化合物[2]	317/56	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子で置換された基[2]
317/02	・ その異項原子を 1, 2 位にもつもの[2]	317/58	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子で置換された基 (ニトロ基 C07D317/52) [2]
317/04	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]	317/60	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, で置換された基[2]
317/06	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]	317/62	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が炭素環の原子に直接結合したもの[2]
317/08	・ その異項原子を 1, 3 位にもつもの[2]	317/64	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
317/10	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]	317/66	・ ・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
317/12	・ ・ ・ 環の炭素原子に, 水素原子または水素と炭素原子のみを含有する基のみが直接結合したもの[2]	317/68	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子[2]
317/14	・ ・ ・ 環の炭素原子に異種原子で置換された炭化水素基が結合したもの[2]	317/70	・ ・ ・ 2 個またはそれ以上の関連する環を含有する環系と縮合したもの[2]
317/16	・ ・ ・ ・ ハロゲン原子またはニトロ基で置換された基[2]	317/72	・ ・ 炭素環とスピロ縮合したもの[2]
317/18	・ ・ ・ ・ 単結合の酸素または硫黄原子で置換された基[2]	319/00	異項原子として 2 個の酸素原子のみをもつ 6 員環を含有する複素環式化合物[2]
317/20	・ ・ ・ ・ ・ 遊離のヒドロキシまたはメルカプタン[2]	319/02	・ 1, 2-ジオキサン; 水素添加した 1, 2-ジオキサン[2]
317/22	・ ・ ・ ・ ・ エーテル化されたもの[2]	319/04	・ 1, 3-ジオキサン; 水素添加した 1, 3-ジオキサン[2]
317/24	・ ・ ・ ・ ・ エステル化されたもの[2]	319/06	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]
317/26	・ ・ ・ ・ 二重結合の酸素もしくは硫黄原子または同一の炭素原子に単結合した 2 個のそれらの原子で置換された基[2]	319/08	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
317/28	・ ・ ・ ・ 窒素原子で置換された基 (ニトロ基 C07D317/16) [2]	319/10	・ 1, 4-ジオキサン; 水素添加した 1, 4-ジオキサン[2]
317/30	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, で置換された基[2]	319/12	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]
317/32	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合したもの[2]	319/14	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
317/34	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]	319/16	・ ・ ・ 1 個の 6 員環と縮合したもの[2]
317/36	・ ・ ・ ・ ・ アルキレンカーボネート; 置換アルキレンカーボネート[2]	319/18	・ ・ ・ ・ 複素環上が非置換のエチレンジオキシベンゼン[2]
317/38	・ ・ ・ ・ ・ エチレンカーボネート[2]	319/20	・ ・ ・ ・ 複素環に結合した置換基をもつもの[2]
317/40	・ ・ ・ ・ ・ ビニレンカーボネート; 置換ビニレンカーボネート[2]	319/22	・ ・ ・ 1 個のナフタレンまたは水素添加したナフタレン環と縮合したもの[2]
317/42	・ ・ ・ ・ ハロゲン原子またはニトロ基[2]	319/24	・ ・ ・ 2 個の 6 員環と [b, e] 一縮合したもの
317/44	・ ・ 炭素環または炭素環系とオルトまたはペリー縮合したもの[2]		
317/46	・ ・ ・ 1 個の 6 員環と縮合したもの[2]		

	の[2]	333/08	・ ・ ・ ・ 水素原子または水素および炭素原子のみを含有する基[2]
321/00	異項原子として 2 個の酸素原子のみをもつ環を含有し, グループ C07D317/00-C07D319/00 までに属さない複素環式化合物[2]	333/10	・ ・ ・ ・ ・ チオフェン[2]
		333/12	・ ・ ・ ・ ・ ハロゲン原子, ニトロ基またはニトロソ基で置換された基[2]
321/02	・ 7 員環[2]	333/14	・ ・ ・ ・ ・ ハロゲン以外の単結合の異種原子で置換された基[2]
321/04	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]	333/16	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子によるもの[2]
321/06	・ ・ ・ 1, 3-ジオキセピン; 水素添加した 1, 3-ジオキセピン[2]	333/18	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子によるもの[2]
321/08	・ ・ ・ 1, 4-ジオキセピン; 水素添加した 1, 4-ジオキセピン[2]	333/20	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子によるもの (ニトロ, ニトロソ基 C07D333/12) [2]
321/10	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]	333/22	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の異種原子で, または同一炭素原子に単結合するハロゲン以外の 2 個の異種原子で置換された基[2]
321/12	・ 8 員環[2]	333/24	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, で置換された基[2]
323/00	異項原子として 3 個以上の酸素原子のみをもつ複素環式化合物[2]	333/26	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が環の炭素原子に直接結合するもの[2]
323/02	・ 5 員環[2]		
323/04	・ 6 員環[2]	333/28	・ ・ ・ ・ ・ ハロゲン原子[2]
323/06	・ ・ トリオキサン[2]	333/30	・ ・ ・ ・ ・ ハロゲン以外の異種原子[2]
325/00	異項原子として酸素のみをもつ環を含有し, C07D303/00-C07D323/00 までの 2 以上のメイングループに一致する複素環式化合物[2]	333/32	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
327/00	異項原子として酸素および硫黄原子のみをもつ環を含有する複素環式化合物[2]	333/34	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子[2]
327/02	・ 1 個の酸素原子および 1 個の硫黄原子[2]	333/36	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子[2]
327/04	・ ・ 5 員環[2]	333/38	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基[2]
327/06	・ ・ 6 員環[2]		
327/08	・ ・ ・ 2 個の炭素 6 員環と [b, e] —縮合したもの[2]	333/40	・ ・ ・ ・ ・ チオフェン—2—カルボン酸[2]
327/10	・ 2 個の酸素原子および 1 個の硫黄原子, 例. 環状サルフェート[2]	333/42	・ ・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合するニトロまたはニトロソ基を含有するもの[2]
329/00	異項原子として酸素とセレンまたは酸素とテルル原子のみをもつ環を含有する複素環式化合物[2]	333/44	・ ・ ・ ・ ・ 5 位に結合するもの[2]
		333/46	・ ・ 環の硫黄原子が置換されたもの[2]
		333/48	・ ・ ・ 酸素原子によるもの[2]
		333/50	・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
		333/52	・ ・ ベンゾ [b] チオフェン; 水素添加したベンゾ [b] チオフェン[2]
331/00	異項原子として 1 個の硫黄原子のみをもつ 4 員以下の環を含有する複素環式化合物[2]	333/54	・ ・ ・ 複素環の炭素原子に直接結合する水素原子, 炭化水素または置換炭化水素基のみを有するもの[2]
331/02	・ 3 員環[2]	333/56	・ ・ ・ ・ 酸素原子で置換された基[2]
331/04	・ 4 員環[2]	333/58	・ ・ ・ ・ 窒素原子で置換された基[2]
333/00	異項原子として 1 個の硫黄原子のみをもつ 5 員環を含有する複素環式化合物[2]	333/60	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, で置換された基[2]
333/02	・ 他の環と縮合していないもの[2]		
333/04	・ ・ 環の硫黄原子が置換されていないもの[2]	333/62	・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子,
333/06	・ ・ ・ 環の炭素原子に直接結合する水素原子, 炭化水素または置換炭化水素基のみを有するもの[2]		

異項原子として硫黄, セレンまたはテルル原子のみをもつ複素環式化合物[2]

	例. エステルまたはニトリル基, が複素環の炭素原子に直接結合するもの[2]
333/64	・ ・ ・ ・ 酸素原子[2]
333/66	・ ・ ・ ・ ニトロ基の一部でない窒素原子[2]
333/68	・ ・ ・ ・ 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子[2]
333/70	・ ・ ・ ・ 2 位に結合するもの[2]
333/72	・ ・ ベンゾ [c] チオフェン; 水素添加したベンゾ [c] チオフェン[2]
333/74	・ ・ ナフトチオフェン[2]
333/76	・ ・ ジベンゾチオフェン[2]
333/78	・ ・ 6 員環以外の環またはこのような環を含有する環系と縮合したもの[2, 5]
333/80	・ ・ ・ 7 員環[2]
335/00	異項原子として 1 個の硫黄原子のみをもつ 6 員環を含有する複素環式化合物[2]
335/02	・ 他の環と縮合していないもの[2]
335/04	・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
335/06	・ ・ ベンゾチオピラン; 水素添加したベンゾチオピラン[2]
335/08	・ ・ ナフトチオピラン; 水素添加したナフトチオピラン[2]
335/10	・ ・ ジベンゾチオピラン; 水素添加したジベンゾチオピラン[2]
335/12	・ ・ ・ チオキサンテン[2]
335/14	・ ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が 9 位に直接結合したもの[2]
335/16	・ ・ ・ ・ 酸素原子, 例. チオキサンテン[2]
335/18	・ ・ ・ ・ 窒素原子[2]
335/20	・ ・ ・ ・ アミノ基で置換され, 9 位に直接結合する炭化水素基を有するもの[2]
337/00	異項原子として 1 個の硫黄原子のみをもつ 7 員以上の環を含有する複素環式化合物[2]
337/02	・ 7 員環[2]
337/04	・ ・ 他の環と縮合していないもの[2]
337/06	・ ・ 炭素環または炭素環系と縮合したもの[2]
337/08	・ ・ ・ 1 個の 6 員環と縮合するもの[2]
337/10	・ ・ ・ 2 個の 6 員環と縮合するもの[2]
337/12	・ ・ ・ ・ [b, e] —縮合するもの[2]
337/14	・ ・ ・ ・ [b, f] —縮合するもの[2]
337/16	・ 8 員環[2]
339/00	異項原子として 2 個の硫黄原子のみをもつ環を含有する複素環式化合物[2]
339/02	・ 5 員環[2]
339/04	・ ・ 1, 2 位に異種原子をもつもの, 例. リボ酸[2]
339/06	・ ・ 1, 3 位に異種原子をもつもの, 例. 環式

	ジチオカーボネート[2]
339/08	・ 6 員環[2]
341/00	異項原子として 3 個以上の硫黄原子のみをもつ環を含有する複素環式化合物[2]
343/00	異項原子として硫黄とセレンまたは硫黄とテルル原子のみをもつ環を含有する複素環式化合物[2]
345/00	異項原子としてセレンまたはテルル原子のみをもつ環を含有する複素環式化合物[2]

347/00	異項原子としてハロゲン原子をもつ環を含有する複素環式化合物[2]
--------	----------------------------------

2 個以上の複素環を含有する複素環式化合物[2]

注

グループ 401/00 から 421/00 には, 2 個以上の関連する複素環を含有し, そのうち少なくとも 2 個が 203/00 から 347/00 までの異なったメイングループに属し, 相互にも, また共通の炭素環または炭素環系とも縮合していない化合物を分類する。[2]

401/00	異項原子として窒素原子のみをもつ 2 個以上の複素環を含有し, そのうち少なくとも 1 個が 1 個の窒素原子のみをもつ 6 員環である複素環式化合物[2]
401/02	・ 2 個の複素環を含有するもの[2]
401/04	・ ・ 環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]
401/06	・ ・ 脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
401/08	・ ・ 脂環式環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
401/10	・ ・ 芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
401/12	・ ・ 鎖結合として異種原子を含有する鎖により結合しているもの[2]
401/14	・ 3 個以上の複素環を含有するもの[2]
403/00	異項原子として窒素原子のみをもつ 2 個以上の複素環を含有し, C07D401/00 に属さない複素環式化合物[2]
403/02	・ 2 個の複素環を含有するもの[2]
403/04	・ ・ 環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]
403/06	・ ・ 脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
403/08	・ ・ 脂環式環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
403/10	・ ・ 芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
403/12	・ ・ 鎖結合として異種原子を含有する鎖に

	より結合しているもの[2]	411/04	・環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]
403/14	・3個以上の複素環を含有するもの[2]	411/06	・脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
405/00	異項原子として酸素原子のみをもつ1個以上の複素環と, 異項原子として窒素のみをもつ1個以上の環を含有する複素環式化合物[2]	411/08	・脂環式環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
405/02	・2個の複素環を含有するもの[2]	411/10	・芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
405/04	・環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]	411/12	・鎖結合として異種原子を含有する鎖により結合しているもの[2]
405/06	・脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]	411/14	・3個以上の複素環を含有するもの[2]
405/08	・脂環式環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]	413/00	2個以上の複素環を含有し, そのうち少なくとも1個が異項原子として窒素と酸素原子のみをもつ複素環式化合物[2]
405/10	・芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]	413/02	・2個の複素環を含有するもの[2]
405/12	・鎖結合として異種原子を含有する鎖により結合しているもの[2]	413/04	・環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]
405/14	・3個以上の複素環を含有するもの[2]	413/06	・脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
407/00	2個以上の複素環を含有し, そのうち少なくとも1個が異項原子として酸素原子のみをもち, C07D405/00 に属さない複素環式化合物[2]	413/08	・脂環式環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
407/02	・2個の複素環を含有するもの[2]	413/10	・芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
407/04	・環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]	413/12	・鎖結合として異種原子を含有する鎖により結合しているもの[2]
407/06	・脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]	413/14	・3個以上の複素環を含有するもの[2]
407/08	・脂環式環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]	415/00	チアミン骨格を含有する複素環式化合物[2]
407/10	・芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]	417/00	2個以上の複素環を含有し, そのうち少なくとも1個が異項原子として窒素と硫黄のみをもち, C07D415/00 に属さない複素環式化合物[2]
407/12	・鎖結合として異種原子を含有する鎖により結合しているもの[2]	417/02	・2個の複素環を含有するもの[2]
407/14	・3個以上の異種環を含有するもの[2]	417/04	・環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]
409/00	2個以上の複素環を含有し, そのうち少なくとも1個が異項原子として硫黄のみをもつ複素環式化合物[2]	417/06	・脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
409/02	・2個の複素環を含有するもの[2]	417/08	・脂環式環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
409/04	・環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]	417/10	・芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
409/06	・脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]	417/12	・鎖結合として異種原子を含有する鎖により結合しているもの[2]
409/08	・脂環式環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]	417/14	・3個以上の複素環を含有するもの[2]
409/10	・芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]	419/00	2個以上の複素環を含有し, そのうち少なくとも1個が異項原子として窒素, 酸素および硫黄原子をもつ複素環式化合物[2]
409/12	・鎖結合として異種原子を含有する鎖により結合しているもの[2]	419/02	・2個の複素環を含有するもの[2]
409/14	・3個以上の異項環を含有するもの[2]	419/04	・環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]
411/00	2個以上の複素環を含有し, そのうち少なくとも1個が異項原子として酸素と硫黄原子のみをもつ複素環式化合物[2]	419/06	・脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
411/02	・2個の複素環を含有するもの[2]	419/08	・脂環式環を含有する炭素鎖により結合

- しているもの[2]
- 419/10 ・芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
- 419/12 ・鎖結合として異種原子を含有する鎖により結合しているもの[2]
- 419/14 ・3 個以上の複素環を含有するもの[2]
- 421/00 2 個以上の複素環を含有し、そのうち少なくとも 1 個が異項原子としてセレン、テルルまたはハロゲン原子をもつ複素環式化合物[2]
- 421/02 ・2 個の複素環を含有するもの[2]
- 421/04 ・環原子—環原子結合により直接結合しているもの[2]
- 421/06 ・脂肪族炭素原子のみを含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
- 421/08 ・脂環式環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
- 421/10 ・芳香族環を含有する炭素鎖により結合しているもの[2]
- 421/12 ・鎖結合として異種原子を含有する鎖により結合しているもの[2]
- 421/14 ・3 個以上の複素環を含有するもの[2]

縮合複素環系を含有する複素環式化合物[2]

注

(1) グループ 451/00 から 517/00 には、相互に、または共通の炭素環系と縮合している 2 個以上の関連する複素環から成る 1 個の系を含有し、他の非縮合複素環を有し、または有しない化合物を包含する。[2]

注

(2) グループ 451/00 から 519/00 に分類するに際して、環系の水素添加の程度は無視する。[2]

注

(3) グループ 451/00 から 463/00、473/00 から 477/00、489/00、499/00 から 507/00 に分類するに際して、グループの用語には、相反する指示がない限り、さらに、炭素環または炭素環系と縮合している環系を含むものとする。ただし、他の複素環と直接に、または、相互に共有している炭素環系を介して縮合している環系は除かれる。例. スパルティン



は、455/02 ではなく、471/22 に分類する。[3, 5]

注

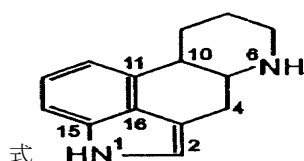
(4) グループ 471/00、487/00、491/00 から 498/00 または 513/00 から 517/00 は、関連する複素環の数にもとづいて細分化されている。[3]

- 451/00 8—アザビシクロ [3.2.1] オクタン環系, 9—アザビシクロ [3.3.1] ノナン環系または 3—オキサ—9—アザトリシクロ [3.3.1.0^{2,4}] ノナン環系を含有する複

素環式化合物, 例. トロパンまたはグラナタンアルカロイド, スコポラミン; その環状アセタール[2]

- 451/02 ・他の環と縮合していない 8—アザビシクロ [3.2.1] オクタン環系または 3—オキサ—9—アザトリシクロ [3.3.1.0^{2,4}] ノナン環系を含有するもの, 例. トロパン; その環状アセタール[2]
- 451/04 ・8—アザビシクロ [3.2.1] オクタン環系の 3 位, または 3—オキサ—9—アザトリシクロ [3.3.1.0^{2,4}] ノナン環系の 7 位に直接結合する異種原子を有するもの[2]
- 451/06 ・酸素原子[2]
- 451/08 ・ジアリールメトキシ基[2]
- 451/10 ・脂肪族カルボン酸または芳香脂肪族カルボン酸によりアシル化されたもの, 例. アトロピン, スコポラミン[2]
- 451/12 ・芳香族カルボン酸または複素環式芳香族カルボン酸によりアシル化されたもの, 例. コカイン[2]
- 451/14 ・9—アザビシクロ [3.3.1] ノナン環系を含有するもの, 例. グラナタン, 2—アザ—アダマンタン; その環状アセタール[2]
- 453/00 キヌクリジンまたはイソキヌクリジン環系を含有する複素環式化合物, 例. キニンアルカロイド[2]
- 453/02 ・他の環と縮合していないキヌクリジン環系を含有するもの[2]
- 453/04 ・1 個の炭素原子を介して 2 位に結合したキノリル—4 基, 置換されたキノリル—4 基またはアルキレンジオキシキノリル—4 基をもつもの, 例. キニーネ[2]
- 453/06 ・イソキヌクリジン環系を含有するもの[2]
- 455/00 キノリジン環系を含有する複素環式化合物, 例. エメチンアルカロイド, プロトベルベリン, ジベンゾ [a, g] キノリジンのアルキレンジオキシ誘導体, 例. ベルベリン[2]
- 455/02 ・他の環と縮合していないキノリジン環系を含有するもの[2]
- 455/03 ・少なくとも 1 個の 6 員炭素環と直接縮合したキノリジン環系を含有するもの, 例. プロトベルベリン; ジベンゾ [a, g] キノリジンのアルキレンジオキシ誘導体, 例. ベルベリン[3]
- 455/04 ・1 個の 6 員炭素環と縮合したキノリジン環系を含有するもの, 例. ユロリジン[2, 3]
- 455/06 ・ベンゾ [a] キノリジン環系を含有するもの[2, 3]
- 455/08 ・1 個の炭素原子を介して 2 位に結合したイソキノリル—1 基, 置換されたイ

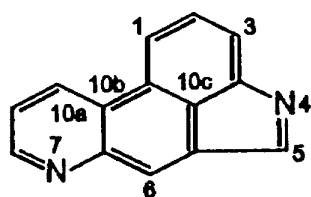
- ソキノリル—1 基またはアルキレンジオ
キシイソキノリル—1 基をもつもの, 例.
エメチン[2, 3]
457/00 インドロ [4, 3, —f, g] キノリン環系, 例.



式 のエルゴリ
ン誘導体, を含有する複素環式化合物, 例.
リゼリグ酸 (エルゴタマンから誘導され
る環状ペプチド型の化合物 C07D519/02)
[2]

注

番号付けは「リング・インデックス」とは異なっている(「リ
ング・インデックス」の番号付けは式

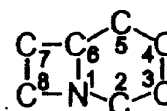


で与えられている。) [5]

- 457/02 ・8 位に結合した炭化水素または置換炭化
水素基を有するもの[2]
457/04 ・異種原子に対する 3 個の結合をもち, その
うち多くても 1 個がハロゲンに対する結
合である炭素原子, 例. エステルまたはニ
トリル基, が 8 位に直接結合したもの[2]
457/06 ・・リゼルグ酸アミド[2]
457/08 ・・・アミド窒素が複素環の一部であるも
の[2]
457/10 ・8 位に直接結合している異種原子を有す
るもの[2]
457/12 ・・窒素原子[2]
457/14 ・炭素環または炭素環系と縮合したインド
ロ [4, 3—f, g] キノリン環系を含有する
もの[3]
459/00 ベンゾ [g] インドロ [2, 3—a] キノリジン
環系を含有する複素環式化合物, 例. ヨヒ
ンビン; その 16, 18—ラクトン, 例. レセル
ピン酸ラクトン[2]
A レセルピン酸, その誘導体
H ・18 位にエーテル基直結
Z その他
461/00 インドロ [3, 2, 1—d, e] ピリド [3, 2, 1—i, j]
[1, 5] ナフチリジン環系を含有する複素
環式化合物, 例. ピンカミン (二重体イン
ドロアルカロイド C07D519/04) [3]
A 16 位に Z 直結, 但し, Z は, 異種原子に対する
3 個の結合をもち, そのうち多くとも 1 個
がハロゲンに対する結合である炭素原子,
例. エステル, アミド, ニトリル
E ・新規物質

Z その他

- 463/00 1—アザビシクロ [4, 2, 0] オクタン環系を
含有する複素環式化合物, すなわち,



式: の環系を含む化合物,

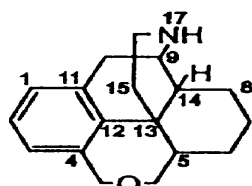
例. カルバセファロスポリン; このような
環系に, たとえば 2, 3 位で, 酸素, 窒素ま
たは硫黄を含む複素環がさらに縮合した
環系[5]

- 463/02 ・製造 (微生物学的工程によるもの
C12P17/18) [6]
463/04 ・・環系または縮合環系の形成による製造
[6]
463/06 ・・環系または縮合環系をすでに含有する
化合物を出発化合物とする製造, たとえ
ば環の脱水素処理, 置換基の導入, 脱離ま
たは変成によるもの[6]
463/08 ・・・2 位に直接結合したカルボキシル基
の変成, 例. エステル化[6]
463/10 ・異種原子に対する 3 個の結合をもち, その
うち多くても 1 個がハロゲンに対する結
合である炭素原子, 例. ニトリルまたはエ
ステル, が 2 位に直接結合したもの[6]
463/12 ・・7 位に結合した水素原子, 炭化水素また
は置換された炭化水素基を有するもの
[6]
463/14 ・・7 位に直接結合した異種原子を有する
もの[6]
463/16 ・・・窒素原子[6]
463/18 ・・・・カルボン酸またはその窒素または
硫黄類似体から誘導した基によりアシル
化されたもの[6]
463/20 ・・・・・異種原子に対する 3 個の結合を
もち, そのうち多くても 1 個がハロゲン
に対する結合である炭素原子, または異
種原子によって置換されたアシル基を有
するもの[6]
463/22 ・・・・・窒素原子により置換されたも
の[6]
471/00 縮合系中に異項原子として窒素原子のみを
含有し, 少なくとも 1 個の環が 1 個の窒素
原 子 を も つ 6 員 環 で あ
り, C07D451/00—C07D463/00 に属さない複
素環式化合物[2, 5]
471/02 ・縮合系が 2 個の複素環を含有するもの[2]
471/04 ・・オルソー縮合系[2, 5]
101 ・・・5 員及び 6 員の複素環を含有するも
の
102 ・・・・窒素原子を 1 個もつ 5 員環
103 ・・・・・α—, β—, γ—, 又は δ—カルボ
リン

103 Aβ-カルボリン			有するもの
103 E・3 位に Z 直結, 但し, Z は異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くとも 1 個 がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステル, アミド, ニトリル	102	・ ・ ・ 窒素原子を 2 個以上もつ複素環を 有するもの	
103 M・1 位に=O 直結	103	・ ・ ・ ・ 1, 3-ジアゾール環を含有するもの	
103 P・製法	471/12	・縮合系が 3 個の複素環を含有するもの[2]	
103 Zその他	471/14	・ ・ オルソ-縮合系[2]	
104 ・ ・ ・ ・ ・ ピロロピリジン	101	・ ・ ・ 窒素原子を 1 個のみもつ複素環を 有するもの	
104 Hピロロ [3, 4-b] ピリジン	102	・ ・ ・ 窒素原子を 2 個以上もつ複素環を 有するもの	
104 Zその他	471/16	・ ・ ペリー縮合系[2]	
105 ・ ・ ・ ・ 窒素原子を 2 個もつ 5 員環	471/18	・ ・ 架橋系[2]	
105 Cイミダゾピリジン環含有	471/20	・ ・ スピロー縮合系[2]	
105 E・イミダゾ [1, 2-a] ピリジン又はイミダ ゾ [1, 5-a] ピリジン環含有	301	・ ・ ・ ビンカジホルミン系	
105 P6 員炭素環を介して複素環が縮合している もの	471/22	・縮合系が 4 個以上の複素環を含有するも の[2]	
105 Zその他	473/00	プリン環系を含有する複素環式化合物[2]	
106 ・ ・ ・ ・ ・ ピラゾロピリジン	473/02	・ 2 位および 6 位に直接結合する酸素, 硫黄 または窒素原子を有するもの[2]	
106 APiラゾロ [1, 5-a] ピリジン	473/04	・ ・ 2 個の酸素原子[2]	
106 CPiラゾロ [3, 4-b] ピリジン	473/06	・ ・ ・ 1 位または 3 位に結合する水素およ び炭素原子のみを含有する基を有するも の[2]	
106 HPiラゾロ [4, 3-c] ピリジン	473/08	・ ・ ・ ・ 1 位および 3 位にメチル基を有す るもの, 例. テオフィリン[2]	
106 Zその他	301	・ ・ ・ ・ 製法	
107 ・ ・ ・ ・ ・ イミダゾピリジン	473/10	・ ・ ・ ・ 3 位および 7 位にメチル基を有す るもの, 例. テオプロミン[2]	
107 A1-3 位に異種原子が直結	301	・ ・ ・ ・ 製法	
107 E4-7 位に異種原子または Z が直結, 但し, Z は, 異種原子に対する 3 個の結合をもち, そ のうち多くとも 1 個がハロゲンに対する 結合である炭素原子, 例. エステル, アミ ド, ニトリル	473/12	・ ・ ・ ・ 1 位, 3 位および 7 位にメチル基を 有するもの, 例. カフェイン[2]	
107 K2 位にアリール基が直結	473/14	・ ・ ・ ・ 1 位および 3 位に 2 個のメチル基 を有し, 7 位, 8 位または 9 位に 2 個のメチ ル基を有するもの[2]	
107 Zその他	473/16	・ ・ 2 個の窒素原子[2]	
108 ・ ・ ・ ・ ・ イミダゾ [1, 2-a] ピリジン 又はイミダゾ [1, 5-a] ピリジン	473/18	・ ・ 1 個の酸素および 1 個の窒素原子, 例. グアニン[2]	
108 Aイミダゾ [1, 2-a] ピリジン	473/20	・ ・ 2 個の硫黄原子[2]	
108 K・2 位にアリール基が直結	473/22	・ ・ 1 個の酸素および 1 個の硫黄原子[2]	
108 Q・複素環に複素環基が直結	473/24	・ ・ 1 個の窒素および 1 個の硫黄原子[2]	
108 Xイミダゾ [1, 5-a] ピリジン	473/26	・ 2 位または 6 位の一方にのみ直接結合す る酸素, 硫黄または窒素原子を有するも の[2]	
108 Zその他	473/28	・ ・ 酸素原子[2]	
111 ・ ・ ・ 6 員の複素環を 2 個含有するもの	473/30	・ ・ ・ 6 位に結合するもの, 例. ヒポキサン チン[2]	
112 ・ ・ ・ ・ 窒素原子を 1 個もつ 6 員の複素環 を 2 個含有するもの	473/32	・ ・ 窒素原子[2]	
113 ・ ・ ・ ・ ・ ナフチリジン	473/34	・ ・ ・ 6 位に結合するもの, 例. アデニン[2]	
116 ・ ・ ・ ・ 窒素原子を 1 個もつ 6 員環と窒素 原子を 2 個もつ 6 員環	301	・ ・ ・ ・ アデニンの製法	
121 ・ ・ ・ 6 員及び 7 員以上の複素環を含有す るもの	311	・ ・ ・ ・ 6-N-非置換誘導体	
122 ・ ・ ・ 4 員及び, 6 員の複素環を含有するも の	321	・ ・ ・ ・ 新規物質 (但し, 中間体は除く)	
471/06 ・ ・ ペリー縮合系[2]	325	・ ・ ・ ・ ・ 抗脂血症剤, 抗コレステロール 剤	
471/08 ・ ・ 架橋系[2]			
471/10 ・ ・ スピロー縮合系[2]			
101 ・ ・ ・ 窒素原子を 1 個のみもつ複素環を 含			

- 351 ・・・・6-N-置換誘導体
- 361 ・・・・新規物質（但し、中間体は除く）
- 473/36 ・・硫黄原子[2]
- 473/38 ・・・・6 位に結合するもの[2]
- 473/40 ・2 位または 6 位に直接結合するハロゲン原子または過ハロゲノールキル基を有するもの[2]
- 475/00 プテリジン環系を含有する複素環式化合物[2]
- 475/02 ・4 位に直接結合する酸素原子を有するもの[2]
- 475/04 ・・2 位に直接結合する窒素原子を有するもの[2]
- 475/06 ・4 位に直接結合する窒素原子を有するもの[2]
- 475/08 ・・2 位に直接結合する窒素原子を有するもの[2]
- 475/10 ・・2 位に直接結合する芳香族または複素芳香族環を有するもの[2]
- 475/12 ・炭素環または炭素環系と縮合したプテリジン環系を含有するもの[3]
- 475/14 ・・ベンゾ [g] プテリジン, 例. リボフラビン[3]
- 477/00 1-アザビシクロ [3.2.0] ヘプタン環系を含有する複素環式化合物, すなわち,
-
- 式: $\text{C}_6\text{-C}_5\text{C}_4\text{C}_3\text{C}_2\text{C}_1\text{N}_1\text{C}_7\text{C}_6$ の環系を含有する化合物, 例. カルバペニシリン, チエナマイシン; このような環系に, たとえば 2, 3 位で, 酸素, 窒素または硫黄を含む複素環がさらに縮合した環系[5]
- 477/02 ・製造（微生物学的工程によるもの C12P17/18）[6]
- 477/04 ・・環系または縮合環系を形成することによるもの[6]
- 477/06 ・・環系または縮合環系をすでに含有する化合物を出発化合物とする製造, たとえば環の脱水素処理, 置換基の導入, 脱離または変成によるもの[6]
- 477/08 ・・・・2 位に直接結合したカルボキシル基の変成, 例. エステル化[6]
- 477/10 ・4 位に直接結合した水素原子, 炭化水素基または置換された炭化水素基を有し, さらに異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステル基またはニトリル基, が 2 位に直接結合したものの[6]
- 477/12 ・・6 位に結合した水素原子, 炭化水素基または置換された炭化水素基を有するもの[6]
- 477/14 ・・・・3 位に結合した水素原子, 炭化水素基または置換された炭化水素基を有するものの[6]
- 477/16 ・・・・3 位に直接結合した異種原子または異種原子に対する 3 個の結合をもちそのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステル基またはニトリル基, を有するもの[6]
- 477/18 ・・・・酸素原子[6]
- 477/20 ・・・・硫黄原子[6]
- 477/22 ・・・・窒素原子[6]
- 477/24 ・・6 位に直接結合した異種原子または異種原子に対する 3 個の結合をもちそのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステル基またはニトリル基, を有するもの[6]
- 477/26 ・4 位に直接結合した異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合をもちそのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステル基またはニトリル基, を有するもの[6]
- 487/00 縮合系中に異項原子として窒素原子のみを含有し, C07D451/00-C07D477/00 までに属さない複素環式化合物[2, 5]
- 487/02 ・縮合系が 2 個の複素環を含有するもの[2]
- 487/04 ・・オルソー縮合系[2, 5]
- 132 ・・・・3 員の複素環を含有するもの
- 133 ・・・・4 員の複素環を含有するもの
- 135 ・・・・1, 5-ジアザビシクロ [4.2.0] オクタン
- 136 ・・・・5 員の複素環を 2 個含有するもの
- 137 ・・・・窒素原子を 1 個もつ 5 員環を 2 個含有するもの
- 138 ・・・・窒素原子を 1 個もつ 5 員環と窒素原子を 2 個もつ 5 員環を含有するもの
- 139 ・・・・窒素原子を 3 個もつ 5 員環を含有するもの
- 140 ・・・・5 員及び 6 員の複素環を含有するもの
- 141 ・・・・ピラゾール環との縮合系
- 142 ・・・・ピラゾロピリミジン
- 143 ・・・・ピラゾロ [3, 4-d] ピリミジン
- 144 ・・・・イミダゾール環との縮合系
- 145 ・・・・窒素原子を 3 個以上もつ 5 員環との縮合系
- 146 ・・・・トリアゾロピリミジン
- 147 ・・・・6 員の複素環を 2 個含有するもの
- 148 ・・・・ピリミドピリミジン
- 149 ・・・・7 員の複素環及び 5 員以上の複素環を含有するもの
- 150 ・・・・窒素原子を 1 個もつ 7 員環を含有するもの

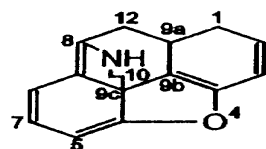
- 151 ・・・・窒素原子を2個もつ7員環を含有するもの
- 152 ・・・・5員環との縮合系
- 153 ・・・・窒素原子を2個以上もつ5員環との縮合系
- 154 ・・・・イミダゾー1,4-ベンゾジアゼピン
- 155 ・・・・トリアゾロー1,4-ベンゾジアゼピン
- 156 ・・・・トリアゾロ [4,3-a] [1,4]ベンゾジアゼピン
- 157 ・・・・8員以上の複素環及び5員以上の複素環を含有するもの
- 487/06 ・・・・ペリー縮合系[2]
- 487/08 ・・・・架橋系[2]
- 487/10 ・・・・スピロー縮合系[2]
- 487/12 ・縮合系が3個の複素環を含有するもの[2]
- 487/14 ・・・・オルソ縮合系[2]
- 487/16 ・・・・ペリー縮合系[2]
- 487/18 ・・・・架橋系[2]
- 487/20 ・・・・スピロー縮合系[2]
- 487/22 ・縮合系が4個以上の複素環を含有するもの[2]
- 489/00 4aH—8,9c—イミノエタノーフエナントロ [4,5—b, c, d] フラン環系を含有する複素環式化合物, 例. 式



の [4,5-エポキシ] —モルフィナンの誘導体[2]

注

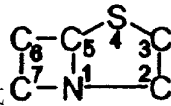
番号付けは「リング・インデックス」とは異なっている（「リング・インデックス」の番号付けは式



で与えられている。)[5]

- 489/02 ・3位および6位に結合した酸素原子を有するもの, 例. モルフィン, モルフィノン [2]
- 489/04 ・・・・塩;有機錯化合物[2]
- 489/06 ・14位に直接結合する異種原子を有するもの[2]
- 489/08 ・・・・酸素原子[2]
- 489/09 ・炭素環または炭素環系と縮合した 4aH—8,9c—イミノエタノーフエナンスロ [4,5—b, c, d] フラン環系を含有するもの[3]
- 489/10 ・・・・6および14位間に架橋を有するもの [2,3]

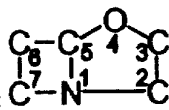
- 489/12 ・・・・2個の炭素原子のみを含有する架橋 [2,3]
- 491/00 縮合系中に異項原子として酸素原子のみを持つ1個以上の環と異項原子として窒素原子のみを持つ1個以上の環とを含有し, C07D451/00—C07D459/00, C07D463/00, C07D477/00, または C07D489/00 に属さない複素環式化合物[2]
- 491/02 ・縮合系が2個の複素環を含有するもの[2]
- 491/04 ・・・・オルソ縮合系[2]
- 491/044 ・・・・酸素含有環中に異項原子として1個の酸素原子のみを有するもの[3]
- 491/048 ・・・・酸素含有環が5員環であるもの[3]
- 491/052 ・・・・酸素含有環が6員環であるもの[3]
- 491/056 ・・・・酸素含有環中に異項原子として2個以上の酸素原子を有するもの[3]
- 491/06 ・・・・ペリー縮合系[2]
- 491/08 ・・・・架橋系[2]
- 491/10 ・・・・スピロー縮合系[2]
- 491/107 ・・・・酸素含有環中に異項原子として1個の酸素原子のみを有するもの[3]
- 491/113 ・・・・酸素含有環中に異項原子として2個以上の酸素原子を有するもの[3]
- 491/12 ・縮合系が3個の複素環を含有するもの[2]
- 491/14 ・・・・オルソ縮合体[2]
- 491/147 ・・・・異項原子として酸素を有する1個の環と異項原子として窒素を有する2個の環とを含有する縮合系[3]
- 491/153 ・・・・異項原子として酸素を有する2個の環と異項原子として窒素を有する1個の環とを含有する縮合系[3]
- 491/16 ・・・・ペリー縮合系[2]
- 491/18 ・・・・架橋系[2]
- 491/20 ・・・・スピロー縮合系[2]
- 491/22 ・縮合系が4個以上の複素環を含有するもの[2]
- 493/00 縮合系中に異項原子として酸素原子のみを含有する複素環式化合物[2]
- 493/02 ・縮合系が2個の複素環を含有するもの[2]
- 493/04 ・・・・オルソ縮合系[2]
- 101 ・・・・5員の複素環を少なくとも1個含有するもの
- 101 A酸素原子をもつ複素環が炭素環を介して縮合しているもの
- 101 C酸素原子をもつ複素環が直接縮合しているもの
- 101 D・ジアンヒドロヘキシトール;その誘導体
- 101 Zその他のもの
- 493/06 ・・・・ペリー縮合系[2]
- 493/08 ・・・・架橋系[2]
- 493/10 ・・・・スピロー縮合系[2]
- 493/12 ・縮合系が3個の複素環を含有するもの[2]
- 493/14 ・・・・オルソ縮合系[2]

- 493/16 ・ ・ ペリー縮合系[2]
 493/18 ・ ・ 架橋系[2]
 493/20 ・ ・ スピロー縮合系[2]
 493/22 ・ 縮合系が 4 個以上の複素環を含有するもの[2]
 495/00 縮合系中に異項原子として硫黄原子のみをもつ少なくとも 1 個の複素環を含有する複素環式化合物[2]
 495/02 ・ 縮合系が 2 個の複素環を含有するもの[2]
 495/04 ・ ・ オルソー縮合系[2]
 101 ・ ・ ・ 硫黄原子のみをもつ 5 員の複素環を少なくとも 1 個含有するもの
 102 ・ ・ ・ ・ 窒素原子のみを含有する複素環との縮合系
 103 ・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子のみをもつ 5 員環
 105 ・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子のみをもつ 6 員環
 105 A 窒素含有環中に異項原子として 1 個の窒素原子のみを有するもの
 105 Z その他のもの
 495/06 ・ ・ ペリー縮合系[2]
 495/08 ・ ・ 架橋系[2]
 495/10 ・ ・ スピロー縮合系[2]
 495/12 ・ 縮合系が 3 個の複素環を含有するもの[2]
 495/14 ・ ・ オルソー縮合系[2]
 495/16 ・ ・ ペリー縮合系[2]
 495/18 ・ ・ 架橋系[2]
 495/20 ・ ・ スピロー縮合系[2]
 495/22 ・ 縮合系が 4 個以上の複素環を含有するもの[2]
 497/00 縮合系中に異項原子として酸素および硫黄原子のみをもつ少なくとも 1 個の複素環を含有する複素環式化合物[2]
 497/02 ・ 縮合系が 2 個の複素環を含有するもの[2]
 497/04 ・ ・ オルソー縮合系[2]
 497/06 ・ ・ ペリー縮合系[2]
 497/08 ・ ・ 架橋系[2]
 497/10 ・ ・ スピロー縮合系[2]
 497/12 ・ 縮合系が 3 個の複素環を含有するもの[2]
 497/14 ・ ・ オルソー縮合系[2]
 497/16 ・ ・ ペリー縮合系[2]
 497/18 ・ ・ 架橋系[2]
 497/20 ・ ・ スピロー縮合系[2]
 497/22 ・ 縮合系が 4 個以上の複素環を含有するもの[2]
 498/00 縮合系中に異項原子として窒素および酸素原子のみをもつ少なくとも 1 個の複素環を含有する複素環式化合物 (4-オキサー-1-アザビシクロ [3.2.0] ヘプタン, 例. オキサペニシリン C07D503/00; 5-オキサー-1-アザビシクロ [4.2.0] オクタン, 例. オキサセファロスポリン C07D505/00; 他の位置に環酸素原子をもつそれらの類似体 C07D507/00) [2, 6]
 498/02 ・ 縮合系が 2 個の複素環を含有するもの[2]
 498/04 ・ ・ オルソー縮合系[2]
 101 ・ ・ ・ 窒素及び酸素原子のみをもつ 5 員の複素環を少なくとも 1 個含有するもの
 111 ・ ・ ・ 窒素及び酸素原子のみをもつ 6 員の複素環を少なくとも 1 個含有するもの
 498/06 ・ ・ ペリー縮合系[2]
 498/08 ・ ・ 架橋系[2]
 498/10 ・ ・ スピロー縮合系[2]
 498/12 ・ 縮合系が 3 個の複素環を含有するもの[2]
 498/14 ・ ・ オルソー縮合系[2]
 498/16 ・ ・ ペリー縮合系[2]
 498/18 ・ ・ 架橋系[2]
 498/20 ・ ・ スピロー縮合系[2]
 498/22 ・ 縮合系が 4 個以上の複素環を含有するもの[2]
 499/00 4-チアー-1-アザビシクロ [3.2.0] ヘプタン環系を含有する複素環式化合物, すなわち, 式  の環系を含む化合物, 例. ペニシリン, ペネム; このような環系に, たとえば 2, 3 位で, 酸素, 窒素または硫黄を含む複素環がさらに縮合した環系[2]
 499/04 ・ 製造[2, 6]
 A 6 位カルボキサミド基の変換
 B 6 位カルボキサミド基に対し α 位置換基の変換
 D 6 位に第 2 番目の置換基の導入並びに変換
 E 3 位置換基の変換
 F 4 位環硫黄原子の変換
 Z その他
 499/06 ・ ・ 環系または縮合環系の形成によるもの (微生物学的方法によるもの C12P37/00) [2, 6]
 499/08 ・ ・ 2 位に直接結合したカルボキシル基の変換, 例. エステル化[2, 6]
 499/10 ・ ・ 6 位に直接結合したアミノ基の変換[2, 6]
 A 6 位窒素原子および非ペニシリン骨格炭素原子との間に二重結合の形成
 C 脱アシル化
 D ・ 遊離アミノ化
 Z その他
 499/12 ・ ・ ・ アシル化[2, 6]
 499/14 ・ ・ 塩の製造[2, 6]
 499/16 ・ ・ ・ アルカリまたはアルカリ土類金属の [2, 6]
 499/18 ・ ・ 分離; 精製[2, 6]
 499/20 ・ ・ ・ 有機塩基との塩による [2, 6]
 499/21 ・ 窒素原子が 6 位に直接結合し, そして異種原子に対する 3 個の結合をもちそのうち

	多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, が 2 位に直接結合したもの[6]				ル化されたもの
A	6 位窒素原子および非ペニシリン骨格非環炭素原子との間に二重結合を有するもの	G	・・ウレイドまたはその硫黄または窒素類似体を有するもの		
B	・非環炭素原子に第 2 番目の窒素原子が結合したもの	H	・・・末端部の窒素原子で環をまいているもの		
Z	その他	J	・6 位に第 2 番目の置換基を有するもの		
499/22	・・有機塩基との塩;有機化合物との錯体[2]	Z	その他		
499/24	・・・アミノ基含有非環式または炭素環式化合物を有するもの[2]	499/66	・・・・・炭素鎖上に付加的置換基として脂環式環を有するもの[2]		
499/26	・・・複素環式化合物を有するもの[2]	A	3 位に 2 つのメチル基を有するもの		
499/28	・・変成された 2—カルボキシル基を有するもの[2]	B	・非置換のアミノ基を有するもの		
499/30	・・・酸無水物[2]	D	・ α 位にアシル化されたアミノ基を有するもの		
499/32	・・・エステル[2]	E	・・複素環が直接結合するカルボン酸またはその硫黄または窒素類似体によりアシル化されたもの		
499/34	・・・チオ酸;そのエステル[2]	G	・・ウレイドまたはその硫黄または窒素類似体を有するもの		
499/36	・・・・O—エステル[2]	H	・・・末端部の窒素原子で環をまいているもの		
499/38	・・・・S—エステル[2]	J	・6 位に第 2 番目の置換基を有するもの		
499/40	・・・アミド;ヒドラジド;アジド[2]	Z	その他		
499/42	・・6 位に結合する遊離第 1 級アミノ基を有する化合物[2]	499/68	・・・・・炭素鎖上に付加的置換基として芳香族環を有するもの[2]		
499/44	・・カルボン酸でアシル化されたアミノ基が 6 位に結合した化合物[2]	A	3 位に 2 つのメチル基を有するもの		
499/46	・・・非環式炭化水素基がまたは炭素環または複素環で置換された同様の基がカルボキサミド基に結合したもの[2]	B	・非置換のアミノ基を有するもの		
499/48	・・・異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, で置換された炭素鎖がカルボキサミド基に結合したもの[2]	D	・ α 位にアシル化されたアミノ基を有するもの		
499/50	・・・・カルボキサミド基に対し β —一位で置換しているもの[2]	E	・・複素環が直接結合するカルボン酸またはその硫黄または窒素類似体によりアシル化されたもの		
499/52	・・・・・酸素または硫黄原子によるもの[2]	G	・・ウレイドまたはその硫黄または窒素類似体を有するもの		
499/54	・・・・・窒素原子によるもの[2]	H	・・・末端部の窒素原子で環をまいているもの		
499/56	・・・・・異種原子に対する 3 個の結合をもち, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子によるもの[2]	J	・6 位に第 2 番目の置換基を有するもの		
499/58	・・・・カルボキサミド基に対し α —一位で置換しているもの[2]	Z	その他		
499/60	・・・・・酸素原子によるもの[2]	499/70	・・・・・炭素鎖上に付加的置換基として複素環を有するもの[2]		
499/62	・・・・・硫黄原子によるもの[2]	A	3 位に 2 つのメチル基を有するもの		
499/64	・・・・・窒素原子によるもの[2]	B	・非置換のアミノ基を有するもの		
A	3 位に 2 つのメチル基を有するもの	D	・ α 位にアシル化されたアミノ基を有するもの		
B	・非置換のアミノ基を有するもの	E	・・複素環が直接結合するカルボン酸またはその硫黄または窒素類似体によりアシル化されたもの		
D	・ α 位にアシル化されたアミノ基を有するもの	G	・・ウレイドまたはその硫黄または窒素類似体を有するもの		
E	・・複素環が直接結合するカルボン酸またはその硫黄または窒素類似体によりアシル化されたもの	H	・・・末端部の窒素原子で環をまいているもの		
		J	・6 位に第 2 番目の置換基を有するもの		
		Z	その他		
		499/72	・・・・・異種原子に対し 3 個の結合をも		

105	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子		カルボン酸によりアシル化されている 7-アミノ基を有するもの
106	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子		
107	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子	102	・ ・ ・ ・ ・ 芳香脂肪族カルボン酸によりアシル化された 7-アミノ基を有するもの
108	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の窒素原子		
109	・ ・ ・ ・ ・ 複素環を含有するカルボン酸によりアシル化された 7-アミノ基を有するもの	103	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子で脂肪族基上が置換された芳香脂肪族カルボン酸によりアシル化されている 7-アミノ基を有するもの
110	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基, をカルボキサミド基の α 位に有するもの	104	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子をカルボキサミド基の α 位に有するもの
111	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子	105	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子
112	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子	106	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子
113	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子	107	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子
114	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の窒素原子	108	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の窒素原子
501/24	・ ・ ・ 3 位に結合する, 異種原子または複素環で置換された炭化水素基を有するもの[2]	109	・ ・ ・ ・ ・ 複素環を含有するカルボン酸によりアシル化された 7-アミノ基を有するもの
501/26	・ ・ ・ ・ 酸素原子で置換されたメチレン基; 2-カルボキシル基をもつそのラクトン[2]	110	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子または異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基をカルボキサミド基の α 位に有するもの
501/28	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子で置換された脂肪族カルボン酸によりアシル化された 7-アミノ基を有するもの[2]	111	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子
501/30	・ ・ ・ ・ ・ 芳香脂肪族カルボン酸によりアシル化された 7-アミノ基を有するもの[2]	112	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子
501/32	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子により脂肪族基上が置換された芳香脂肪族カルボン酸によりアシル化されている 7-アミノ基を有するもの[2]	113	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子
101	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子をカルボキサミド基の α 位に有するもの	114	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の窒素原子
102	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子	501/38	・ ・ ・ ・ 窒素原子で置換されたメチレン基; 2-カルボキシル基を有するそのラクタム; 環の窒素原子により結合している窒素含有複素環で置換されたメチレン基; その第 4 級化合物[2]
103	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子	501/40	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子で置換された脂肪族カルボン酸によりアシル化されている 7-アミノ基を有するもの[2]
104	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子	501/42	・ ・ ・ ・ ・ 芳香脂肪族カルボン酸によりアシル化された 7-アミノ基を有するもの[2]
105	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の窒素原子	501/44	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子で脂肪族基上が置換された芳香脂肪族カルボン酸によりアシル化されている 7-アミノ基を有するもの[2]
501/34	・ ・ ・ ・ ・ 複素環を含有するカルボン酸によりアシル化された 7-アミノ基を有するもの[2]	501/46	・ ・ ・ ・ ・ 複素環を含有するカルボン酸によりアシル化された 7-アミノ基を有するもの[2]
101	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子, または異種原子に対する 3 個の結合を有し, そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子, 例. エステルまたはニトリル基をカルボキサミド基の α 位に有するもの	501/48	・ ・ ・ ・ 複素環で置換されたメチレン基 (C07D501/38-C07D501/46 が優先) [2]
102	・ ・ ・ ・ ・ 酸素原子	501/50	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子で置換された脂肪族カルボン酸によりアシル化されている 7-アミノ基を有するもの[2]
103	・ ・ ・ ・ ・ 硫黄原子	501/52	・ ・ ・ ・ ・ 芳香脂肪族カルボン酸によりアシル化されている 7-アミノ基を有するもの[2]
104	・ ・ ・ ・ ・ 窒素原子		
105	・ ・ ・ ・ ・ 二重結合の窒素原子		
501/36	・ ・ ・ ・ 硫黄原子で置換されたメチレン基[2]		
101	・ ・ ・ ・ ・ 異種原子で置換された脂肪族		

- 501/54 ・・・・異種原子で脂肪族基上が置換された芳香脂肪族カルボン酸によりアシル化されている 7-アミノ基を有するもの[2]
- 501/56 ・・・・複素環を含有するカルボン酸によりアシル化された 7-アミノ基を有するもの[2]
- 501/57 ・・・・7 位にさらに置換基を有するもの、例. セファマイシン[3]
- 101 ・・・・3 位に結合する、酸素原子で置換されたメチレン基;2-カルボキシル基をもつそのラクトン
- 102 ・・・・3 位に結合する、硫黄原子で置換されたメチレン基
- 103 ・・・・3 位に結合する、窒素原子で置換されたメチレン基
- 501/58 ・・・・7 位に結合する、複素環の一部である窒素原子を有するもの[2]
- 501/59 ・・・・3 位に直接結合する異種原子を有するもの[3]
- 501/60 ・・・・3 位と 4 位との間に二重結合を有するもの[2]
- 501/62 ・炭素環または炭素環系とさらに縮合した化合物[3]
- 503/00 4-オキサ-1-アザビシクロ [3, 2, 0] ヘプタン環系を含有する複素環式化合物, す



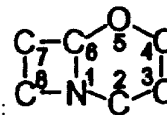
なわち、式: $\text{C}_7\text{H}_{11}\text{NO}$ の環系を含有

する化合物、例. オキサペニシリン、クラブラン酸誘導体;このような環系に、たとえば 2, 3 位で、酸素、窒素、または硫黄を含む複素環がさらに縮合した環系[6]

- 503/02 ・製造（微生物学的方法によるもの C12P17/18）[6]
- 503/04 ・環系または縮合環系の形成によるもの[6]
- 503/06 ・環系または縮合環系をすでに含有する化合物を出発化合物とする製造、たとえば環の脱水素処理、置換基の導入、脱離または変成によるもの[6]
- 503/08 ・・・・2 位に直接結合したカルボキシル基の変成、例. エステル化[6]
- 503/10 ・異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. 2 位に直接結合したエステル基またはニトリル基、が 2 位に直接結合したもの[6]
- 503/12 ・・・・6 位が置換されていないもの[6]
- 503/14 ・・・・異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合であるような炭素原子以外の水素

原子、炭化水素または置換炭化水素基で、3 位に結合したもの[6]

- 503/16 ・・・・異種原子または、異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子、例. エステル基またはニトリル基、で置換された基[6]
- 503/18 ・・・・酸素原子によるもの[6]
- 503/20 ・・・・硫黄原子によるもの[6]
- 503/22 ・・・・窒素原子によるもの[6]
- 505/00 5-オキサ-1-アザビシクロ [4, 2, 0] オクタン環系を含有する複素環式化合物, す



なわち、式: $\text{C}_8\text{H}_{13}\text{NO}$ の環系を含有

する化合物、例. オキサセファロスポリン;このような環系に、たとえば 2, 3 位で酸素、窒素、または硫黄を含む複素環がさらに縮合した環系[6]

- 505/02 ・製造（微生物学的方法によるもの C12P17/18）[6]
- 505/04 ・環系または縮合環系の形成によるもの[6]
- 505/06 ・環系または縮合環系をすでに含有する化合物を出発化合物とする製造、たとえば環の脱水素処理、置換基の導入、脱離または変成によるもの[6]
- 505/08 ・・・・2 位に直接結合したカルボキシル基の変成、例. エステル化[6]
- 505/10 ・異種原子に対する 3 個の結合をもち炭素原子で、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合であり、2 位に直接結合したもの、例. エステル基またはニトリル基[6]
- 505/12 ・・・・7 位が置換されたもの[6]
- 505/14 ・・・・7 位に直接結合した異種原子を有するもの[6]
- 505/16 ・・・・窒素原子[6]
- 505/18 ・・・・カルボン酸またはその窒素類似体、または硫黄類似体から誘導された基によって、さらにアシル化されたもの[6]
- 505/20 ・・・・異種原子または異種原子に対する 3 個の結合をもち、そのうち多くても 1 個がハロゲンに対する結合である炭素原子で置換されたアシル化基[6]
- 505/22 ・・・・単結合の窒素原子により置換されたもの[6]
- 505/24 ・・・・二重結合の窒素原子により置換されたもの[6]
- 507/00 縮合ペータラクタム環系を含有する複素環式化合物で、グループ C07D463/00, C07D477/00 または

	C07D499/00-C07D505/00 に分類されないもの;このような環系がさらに縮合したもの[6]		
507/02	・3-オキサー1-アザビシクロ [3, 2, 0] ヘプタン環系を含有するもの[6]	517/04	・・オルソ-縮合系[2]
507/04	・2-オキサー1-アザビシクロ [4, 2, 0] オクタン環系を含有するもの[6]	517/06	・・ペリー-縮合系[2]
507/06	・3-オキサー1-アザビシクロ [4, 2, 0] オクタン環系を含有するもの[6]	517/08	・・架橋系[2]
507/08	・4-オキサー1-アザビシクロ [4, 2, 0] オクタン環系を含有するもの[6]	517/10	・・スピロ-縮合系[2]
513/00	縮合系中に異項原子として窒素および硫黄原子のみをもつ少なくとも1個の複素環を含有し, C07D463/00, C07D477/00, または C07D499/00-C07D507/00 のグループに属さない複素環式化合物[2, 6]	517/12	・縮合系が3個の複素環を含有するもの[2]
513/02	・縮合系が2個の複素環を含有するもの[2]	517/14	・・オルソ-縮合系[2]
513/04	・・オルソ-縮合系[2]	517/16	・・ペリー-縮合系[2]
301	・・・窒素及び硫黄原子のみを含む5員の複素環を少なくとも1個含有するもの	517/18	・・架橋系[2]
513/06	・・ペリー-縮合系[2]	517/20	・・スピロ-縮合系[2]
513/08	・・架橋系[2]	517/22	・縮合系が4個以上の複素環を含有するもの[2]
513/10	・・スピロ-縮合系[2]	519/00	相互に, または共有している炭素環系を介して縮合した2個以上の関連する複素環からなる2個以上の系を含有し, C07D453/00-C07D455/00に属さない複素環式化合物[2]
513/12	・縮合系が3個の複素環を含有するもの[2]	301	・異項原子として窒素のみを含む縮合複素環系を含むもの
513/14	・・オルソ-縮合系[2]	311	・・異項原子として窒素のみを含む縮合複素環系のみを含むもの
513/16	・・ペリー-縮合系[2]	519/02	・環状ペプチド型の麦角アルカロイド[2]
513/18	・・架橋系[2]	519/04	・二量体インドールアルカロイド, 例. ビンカロイコブラスチン
513/20	・・スピロ-縮合系[2]	519/06	・すくなくとも1個の縮合ベータラクタム環系を含有するもので, グループ C07D463/00, 477/00, 499/00-507/00 に分類されるもの, 例. 1 個のペネムまたはセファム系[6]
513/22	・縮合系が4個以上の複素環を含有するもの[2]		
515/00	縮合系中に異項原子として窒素, 酸素および硫黄原子のみをもつ少なくとも1個の複素環を含有する複素環式化合物で, C07D463/00, C07D477/00, または C07D499/00-C07D507/00 のグループに分類されないもの[2]		
515/02	・縮合系が2個の複素環を含有するもの[2]	521/00	不特定の複素環を含有する複素環式化合物[2]
515/04	・・オルソ-縮合系[2]		
515/06	・・ペリー-縮合系[2]		
515/08	・・架橋系[2]		
515/10	・・スピロ-縮合系[2]		
515/12	・縮合系が3個の複素環を含有するもの[2]		
515/14	・・オルソ-縮合系[2]		
515/16	・・ペリー-縮合系[2]		
515/18	・・架橋系[2]		
515/20	・・スピロ-縮合系[2]		
515/22	・縮合系が4個以上の複素環を含有するもの[2]		
517/00	縮合系中に異項原子としてセレン, テルルまたはハロゲン原子をもつ少なくとも1個の複素環を含有する複素環式化合物[2]		
517/02	・縮合系が2個の複素環を含有するもの[2]		

注

このサブクラスは特定されない化学構造の複素環式化合物のみに用いる。すなわち、グループ 201/00-519/00 のいずれにも属さない複素環式化合物に適用する。